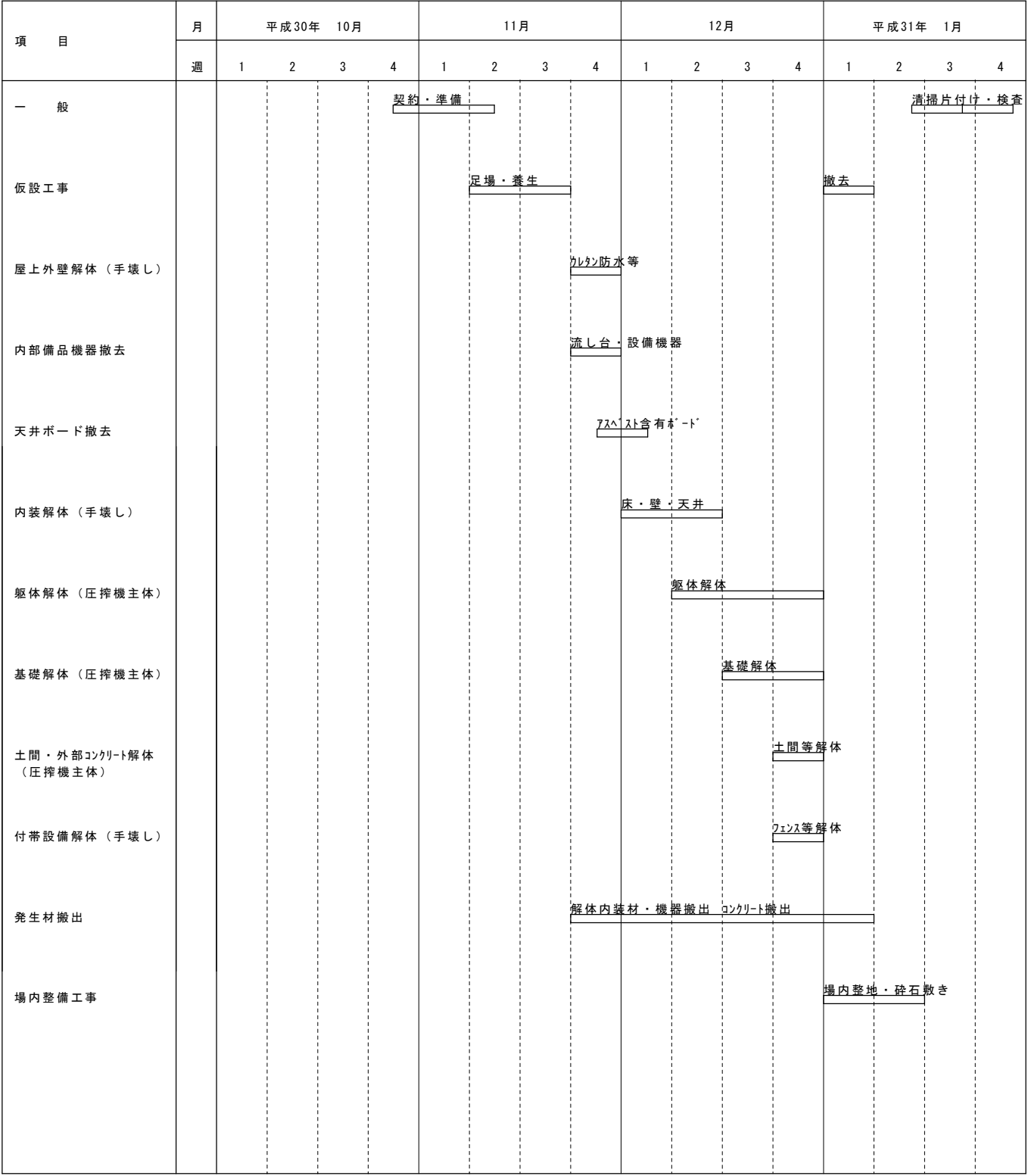

平成30年度 市営遠平住宅他2件解体工事

(※ A3版印刷の場合は、図面が71%に縮小されています。)

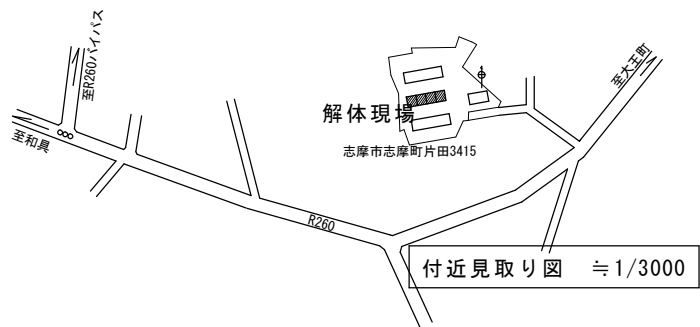
図面リスト

	表紙
A - 01	図面リスト 概略工事工程表(参考図)
A - 02	解体工事特記仕様書 ー 1
A - 03	解体工事特記仕様書 ー 2
	遠平住宅
A - 04	付近見取り図 配置図 工事完了後平面図
A - 05	1 階平面図 屋根伏図 建具リスト
A - 06	立面図 仕上表
A - 07	基礎伏図 断面詳細図 (参考図)
A - 08	仮設計画図 (参考図)
	於石住宅
A - 09	付近見取り図 配置図 面積表 工事完了後平面図
A - 10	解体建物①平面図 解体建物①屋根伏図 建具リスト
A - 11	解体建物②、③平面図 解体建物②、③屋根伏図 建具リスト
A - 12	解体建物①、②、③立面図
A - 13	仕上表
A - 14	基礎伏図 断面詳細図 (参考図)
A - 15	仮設計画図 (参考図)
	高岡住宅
A - 16	付近見取り図 配置図 工事完了後平面図
A - 17	1 階平面図 屋根伏図 建具リスト
A - 18	立面図 仕上表
A - 19	基礎伏図 断面詳細図 (参考図)
A - 20	仮設計画図 (参考図)

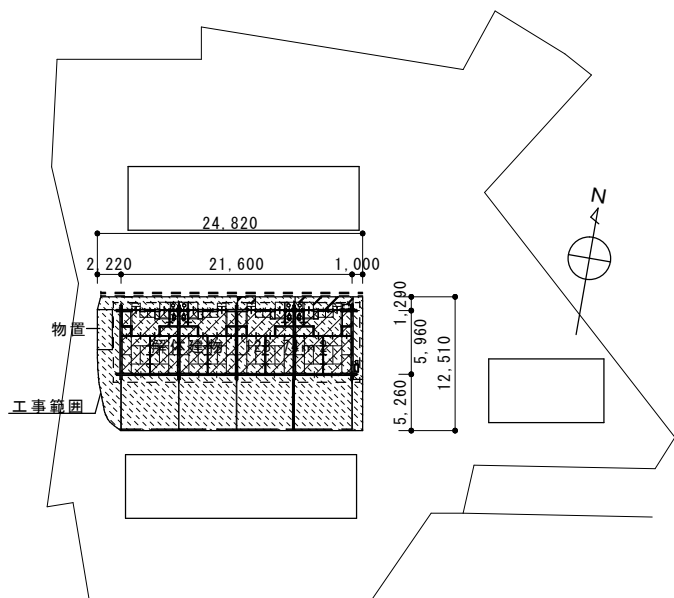
市営遠平住宅他2件解体工事 概略工事工程表 参考図



章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																			
5	1 施工調査	<div><div>[解5. 1. 2]</div><table><tr><td>分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類</td><td>採取する部位又は箇所等</td><td>採取する数量</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table></div>	分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量										⑥	4 アスベスト含有吹付け材の除去	<div>[解6. 3. 1～4]</div> <div>除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去工法 ・ [改9. 1. 3] (b) (1)による ・ 除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止 ・ 密封処理 ・ 湿潤化 ・ セメント固化 除去したアスベスト含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)</div>	⑦	⑥完成写真	<div>撮影箇所数 ・ 外観4面程度 本完成写真の著作権者の権利は、発注者に委譲するものとする。 提出内容 ・ 電子データ 1部 画素：長辺で2880P I X以上 記録方式：R G B (フルカラー)、J P E G最高画質 記録媒体：C D－R (I S O) ・ カラープリント キャビネ版 (1) 部 アルバム (大きさ335mm×290mm程度) ①無し ・ 有り</div>																							
	分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量																																								
2 特別管理産業廃棄物の処分	<div>[解5. 4. 1]</div> <table><tr><td>種類</td><td>処理施設の名称等</td><td>所在地等</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	処理施設の名称等	所在地等							5 アスベスト含有保温材等の除去	<div>[解6. 4. 1～5]</div> <div>除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去したアスベスト含有保温材の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)</div>	⑦事故報告	<div>工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。</div>																													
種類	処理施設の名称等	所在地等																																									
3 P C Bを含む機器類	<div>[解5. 4. 3]</div> <div>引渡しを要する機器類 ・ ・ 注) P C Bを含む機器類は、適切な容器に収め、表示を付して調書と共に監督職員に引き渡すこと。 微量P C Bの分析調査 ・ 行う 対象機器 ・ ・ ・ 行わない</div>	⑥アスベスト含有成形板の除去	<div>[解6. 5. 1～4]</div> <div>除去対象範囲 ①図示 ・ 除去したアスベスト含有成形板の処分 ①アスベスト含有せっこうボード ※埋立処分 (管理型最終処分場) ・ アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)</div>	⑧養生その他	<div>工事施工に際し、在来部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならい補修する。</div>																																						
⑥	①適用範囲	<div>[解6. 1. 1]</div> <div>建築設備に使用されているアスベスト含有材の処理 ①行う 対象箇所 ①図示</div>	⑦	⑦石綿作業主任者	<div>①石綿障害予防規則 第19条に基づく、「石綿作業主任者」を選任すること。</div>	9 消防提出書類	⑩主任技術者又は監理技術者の専用を要しない期間	<div>・ 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの (現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの) 期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ・ 検査終了後の期間 検査完了後、検査が終了し (発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。) 、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日とする。</div>																																			
	②施工調査	<div>[解6. 1. 2]</div> <div>①アスベスト含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。 調査範囲 ①於石住宅3棟①図示) 貸与資料 () ①分析によるアスベスト含有建材の調査 ・ 行う ①行わない 分析対象 (アスベスト含有天井板等) 分析方法 ※JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ・</div>		①完成時の提出書類	<div>[1. 7. 1～3][表1. 7. 1]</div> <div>①完成図 (施工図、施工計画書を除く) ・ 新規に作成 ①既存完成図を修正 記載内容は監督職員と協議する。 完成図C A Dデータ (C D－R) ・ 保全に関する資料 提出 ・ 2部 ・ ・ 施工図 (・) 提出 ・ 原図及びその複写図1部 ・ ・ 施工計画書 (・) 提出 ・ 1部 ・</div>		⑪官公署その他への届出手続及び検査	<div>a 関係官公署その他への関係機関への必要な届出手続等を、あらかじめ監理者に提出する。 b 関係官公署その他の立会い検査を必要とするものは、監理者と打合せのうえ、検査を受け、その結果を監理者に報告する。 c bの検査の結果、不合格の個所がある場合は、すみやかに補正し、必要な手続を行い、その結果を監理者報告する。 d cの補正に直接要する費用は施工者の負担とする。</div>																																			
3 アスベスト粉じん濃度測定	<div>[解6. 1. 3]</div> <div>測定時期、場所及び測定点 適用 測定時期 測定場所 測定点 (各施工箇所ごと) ・ 処理作業前 処理作業室内 計点 施工区画周辺又は敷地境界 計点 ・ 処理作業中 処理作業室内 計点 セキュリティゾーン入口 計点 集じん・排気装置の排出口 計点 施工区画周辺又は敷地境界 計点 ・ 処理作業後 処理作業室内 計点 ・ (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 計点</div>	⑦共通事項	2 設計G L	<div>・ 設計G L＝B M＋ mm (現状地盤高は図示)</div>	⑧	①足場	<div>[2. 2. 4] [2. 2. 4]</div> <div>足場を設ける場合、[2. 2. 4] (b) によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」 (厚生労働省 平成21年4月「手すり先行工法に関するガイドライン」について (別紙1)) における2の (2) 手すり据置方式、又は (3) 手すり先行専用足場方式により行うこと。</div>																																				
		③騒音・振動の防止	<div>低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械の使用に努めること。</div>	②監督職員事務所			<div>[2. 3. 1]</div> <div>・ 設ける ①設けない 規模 (m 2程度) ・ 1 0 ・ 2 0 ・ 3 5 ・ 6 5 ・ 1 0 0</div>																																				
		4 設備工事との取り合い	⑤工事写真	⑤工事電力	⑦交通誘導員	3 監督職員事務所の備品等	<div>備品等の設置</div> <table><tr><td>種 類</td><td>機・いす</td><td>書棚</td><td>黒板・白漆</td><td>掛時計</td><td>温度計</td></tr><tr><td>数 量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>種 類</td><td>長靴</td><td>雨合羽</td><td>保護帽</td><td>懐中電灯</td><td>衣類ロッカー</td></tr><tr><td>数 量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>種 類</td><td>消火器</td><td>掃除具</td><td>請負者加入電話・FAX</td><td>インターネット</td><td>冷暖房機器</td></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></table>	種 類	機・いす	書棚	黒板・白漆	掛時計	温度計	数 量	組	台	個	個	個	種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数 量	足	着	個	個	個	種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数 量	個	個	台	台	台
種 類	機・いす	書棚	黒板・白漆	掛時計	温度計																																						
数 量	組	台	個	個	個																																						
種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																						
数 量	足	着	個	個	個																																						
種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																						
数 量	個	個	台	台	台																																						
				④仮設便所			<div>構内既存の施設 ①利用できない ・ 利用できる</div>																																				
				⑤工事用水			<div>構内既存の施設 ①利用できない ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償)</div>																																				
				⑥工事電力			<div>構内既存の施設 ①利用できない ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償)</div>																																				
				⑦交通誘導員			<div>機材、廃材等搬入搬出時は、交通誘導員 (有資格者) を配置する事。</div>																																				

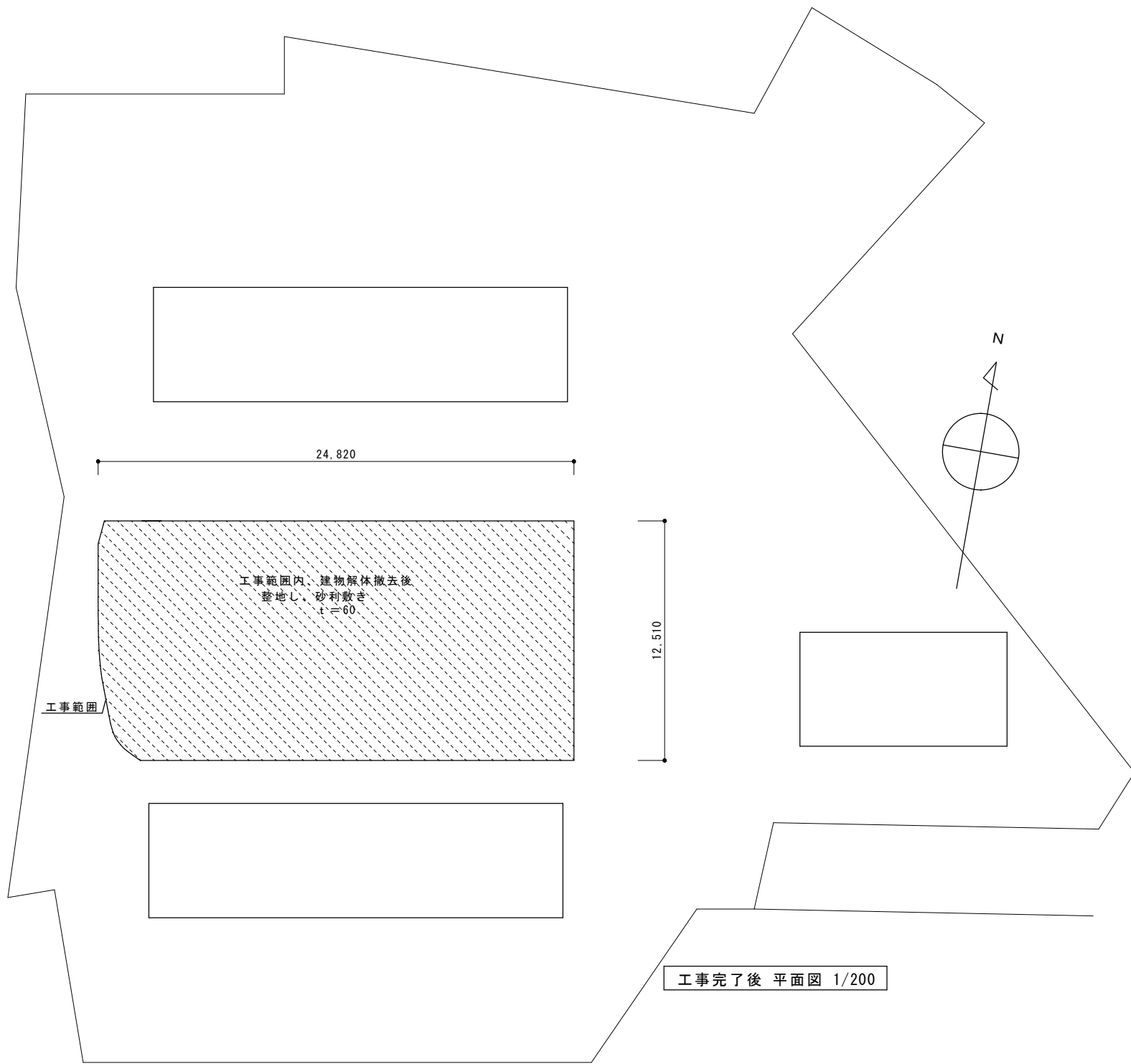


付近見取り図 1/3000

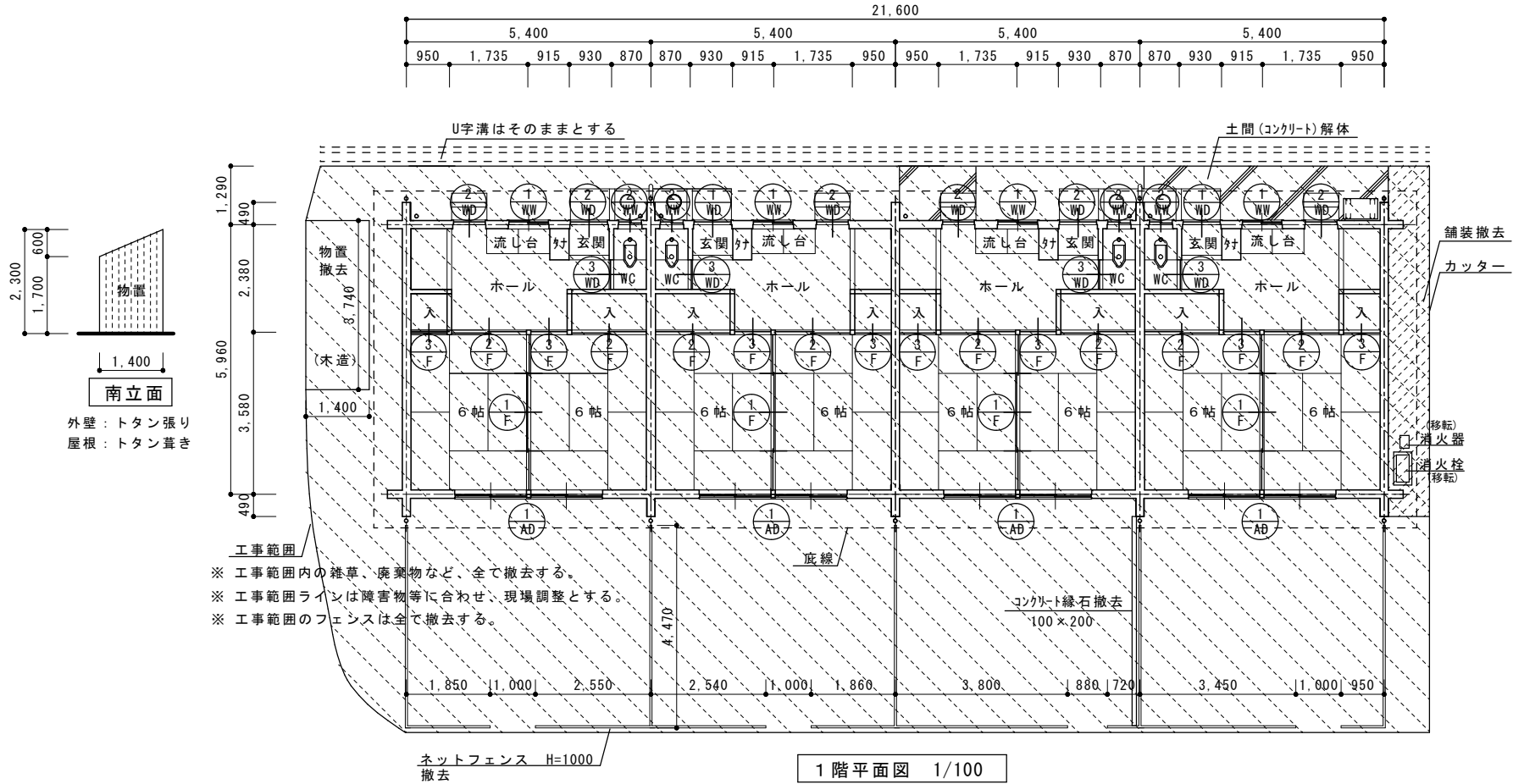


配置図 1/500

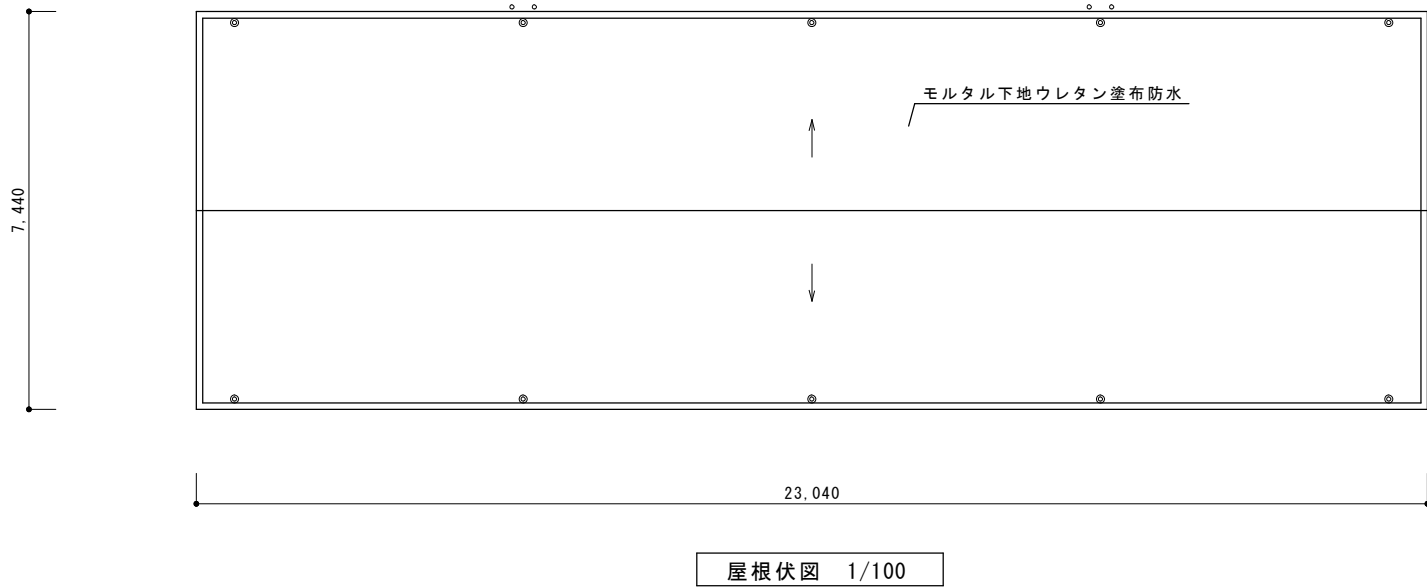
※ 敷地境界線は参考とします。
解体建物
組積造平屋建 延べ 128.74m²
昭和40年建築

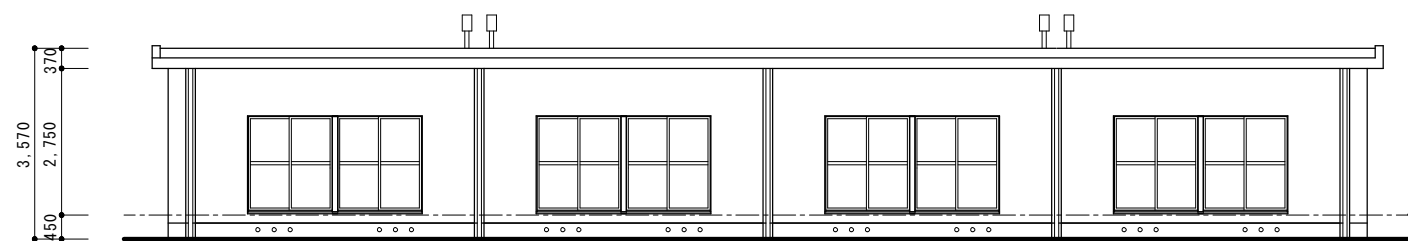


工事完了後 平面図 1/200

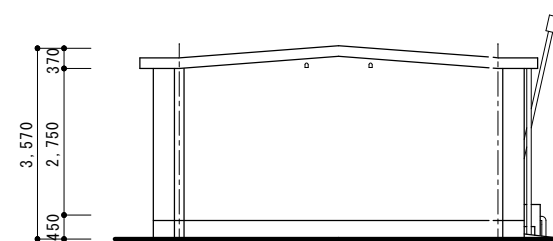


建具リスト			
記 号	形 状	箇 所 数	
① AD	2連引違いアルミ戸	3240×1750	4
① WD	片開き戸	820×1900	4
② WD	片開き戸	700×1800	4
③ WD	片開き戸	650×1750	4
① WW	引違い戸	870×700	4
② WW	引違い戸	500×500	4
① F	4P引違い襖	3530×1750	4
② F	引違い襖	1650×1750	8
③ F	片開き襖	800×1750	8

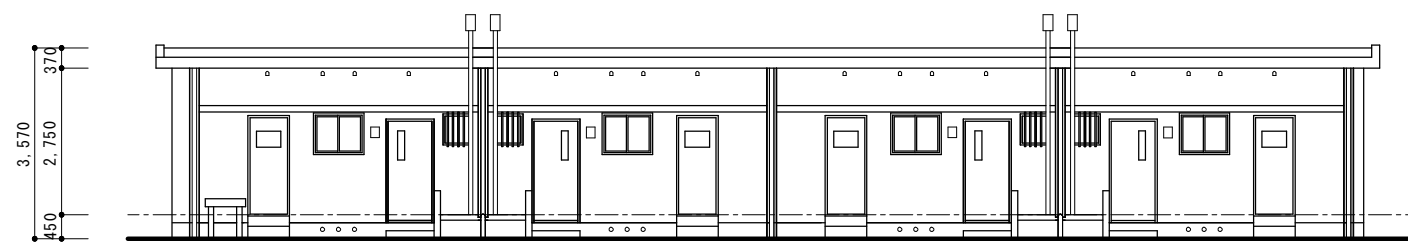




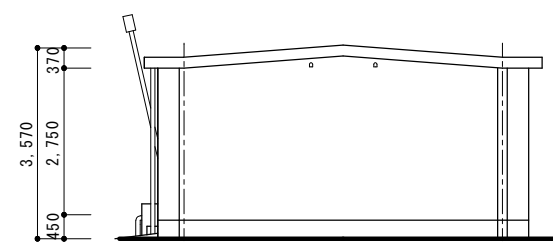
南立面図 1/100



東立面図 1/100



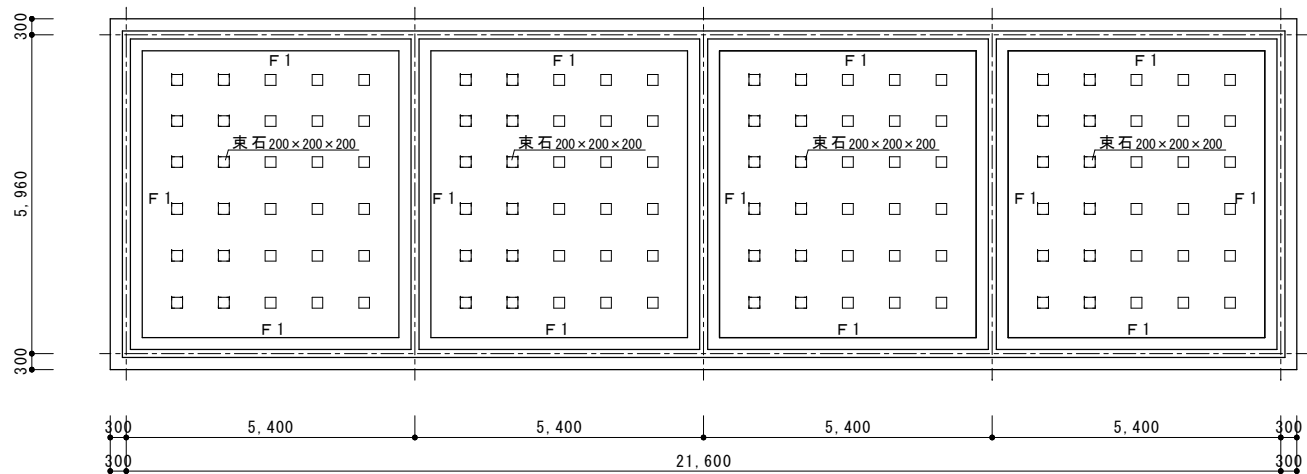
北立面図 1/100



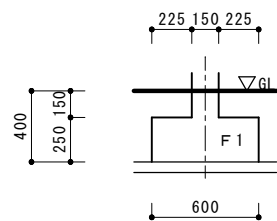
西立面図 1/100

内 部 仕 上 表						
室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	備 考
玄 関	モルタル塗り	木巾木 H=150		漆喰塗り	石膏ボード張り	框 H=150 下足入れ
ホー ル	フローリング張り 木床組み	木巾木		漆喰塗り	石膏ボード張り	コンロ台 流し台 吊り棚 物置
和 室	畳敷き 木床組み	畳寄せ		漆喰塗り	杉桎合板張り	押入れ
便 所	モルタル塗り		モルタル塗り H=1200	漆喰塗り	石膏ボード張り	

外 部 仕 上 表	
部 位	仕 上
屋 根	モルタル下地＋塗布防水
笠 木	モルタル塗り
軒 先	モルタル塗り
軒 裏	モルタル塗り リシン吹付け
外 壁	モルタル塗り リシン吹付け
外巾木	モルタル塗り
ポーチ・階段	モルタル塗り
樋・臭突	塩ビパイプ φ75

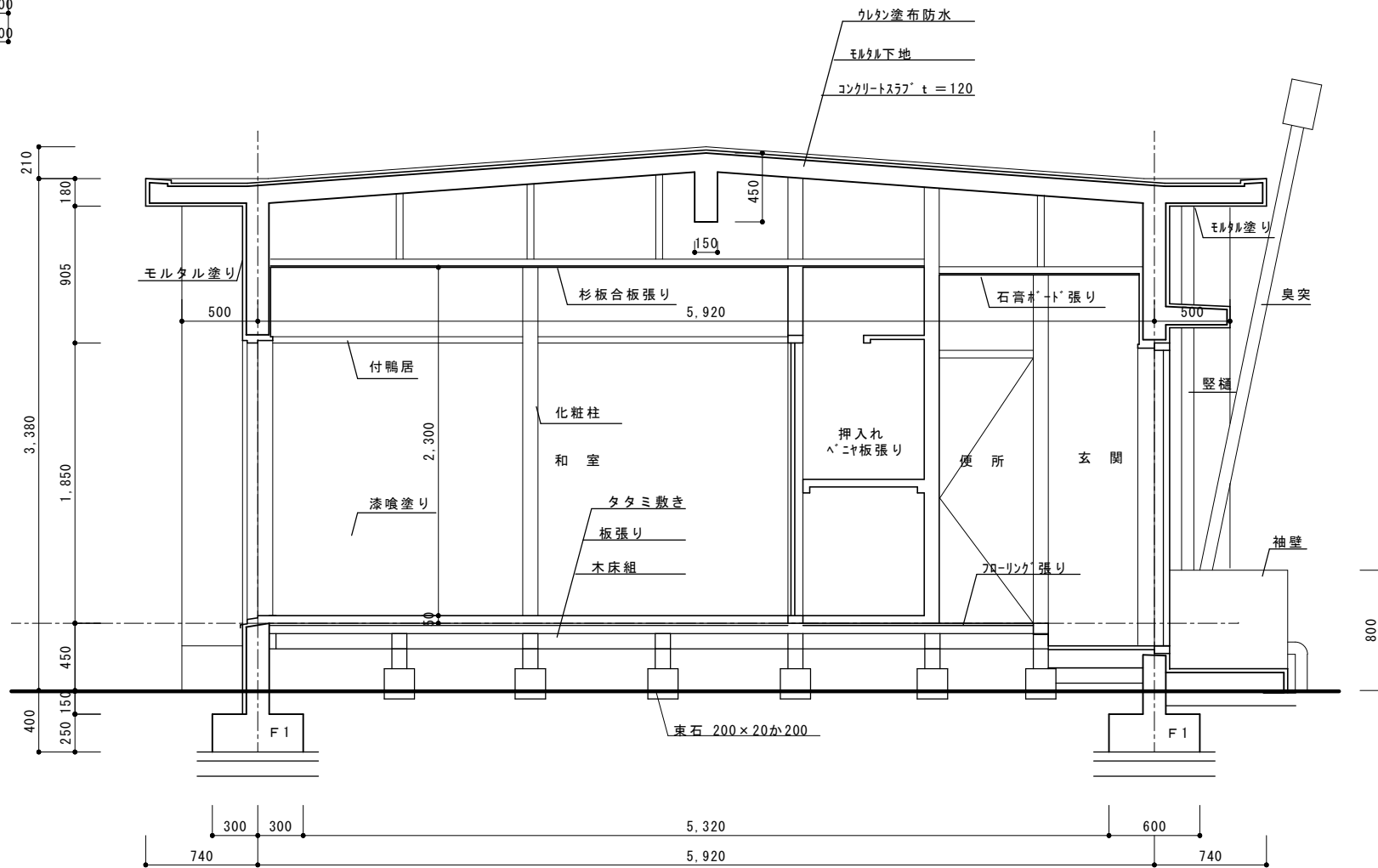


基礎伏図 1/100



基礎断面図 1/30

- 本図面は、参考図面とする
- 解体時、現場にて基礎を採寸の上、基礎伏図、土間伏図、基礎詳細図 作成する。
- 基礎コンクリート解体数量の変更は、監督職員と協議の上、行う。

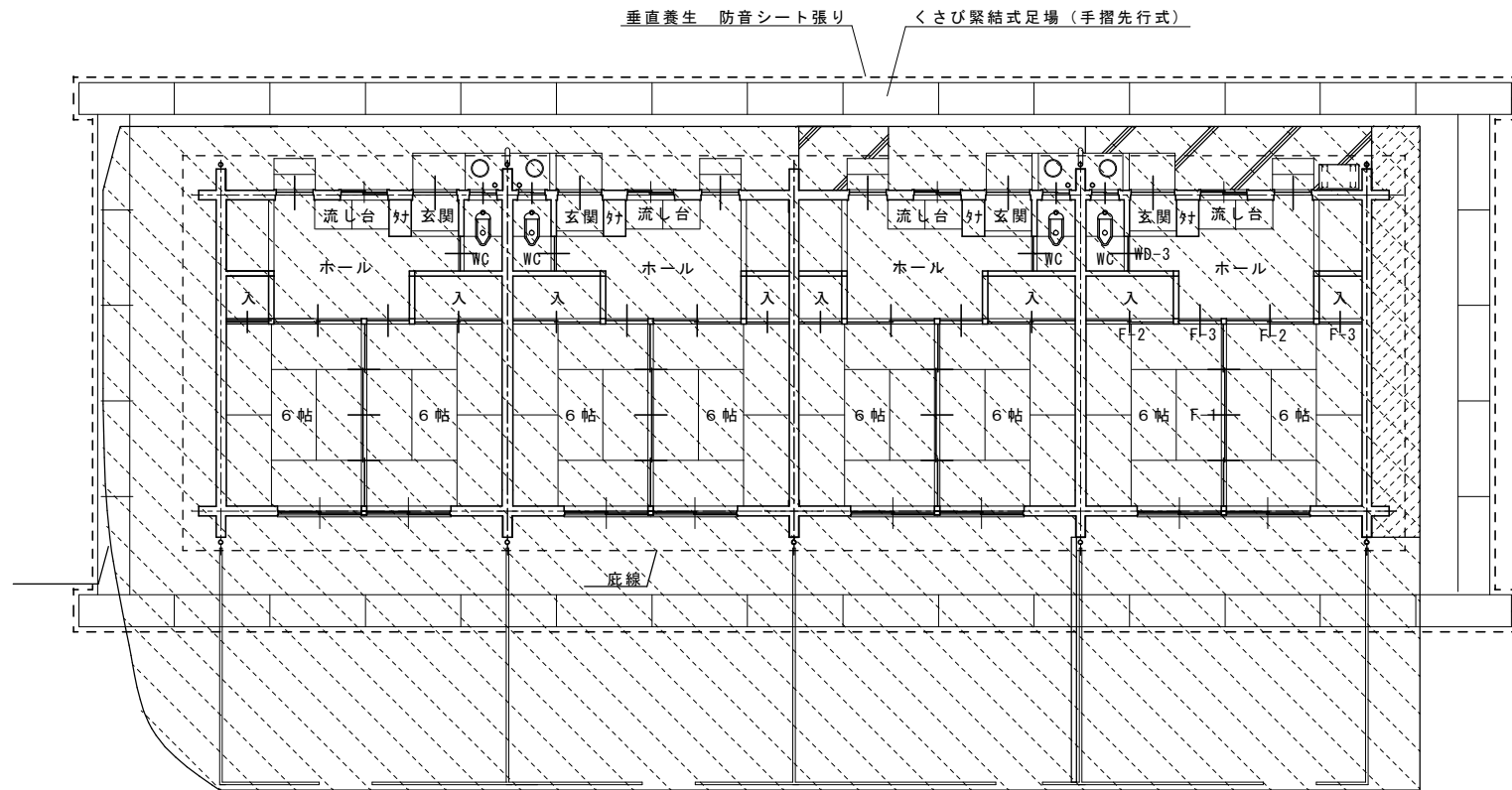


断面詳細図 1/30

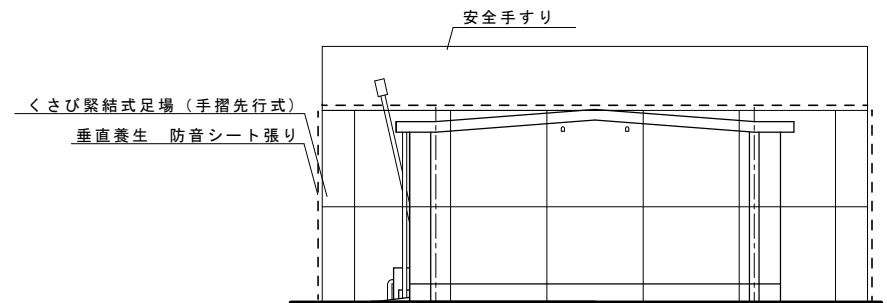
参考図面

遠平住宅

	松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町輪方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務	日付	A-07
			図面名称	基礎伏図 断面詳細図	縮尺 1/100 1/30	



仮設計画平面図 1/100



仮設計画立面図 1/100

仮設計画

足場： くさび緊結式足場（手摺先行式）W＝600を基本とする。

垂直養生：防音シート張り

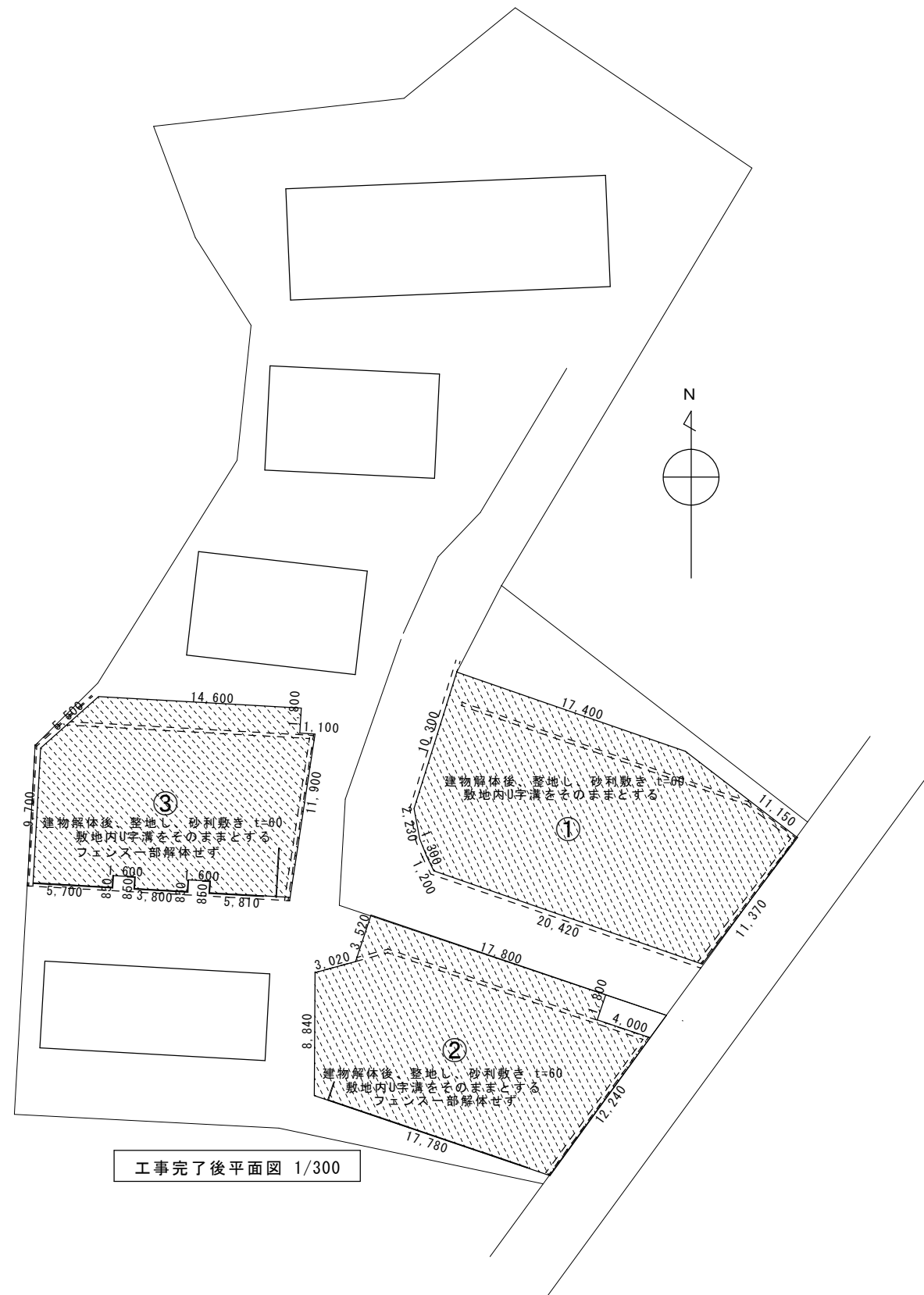
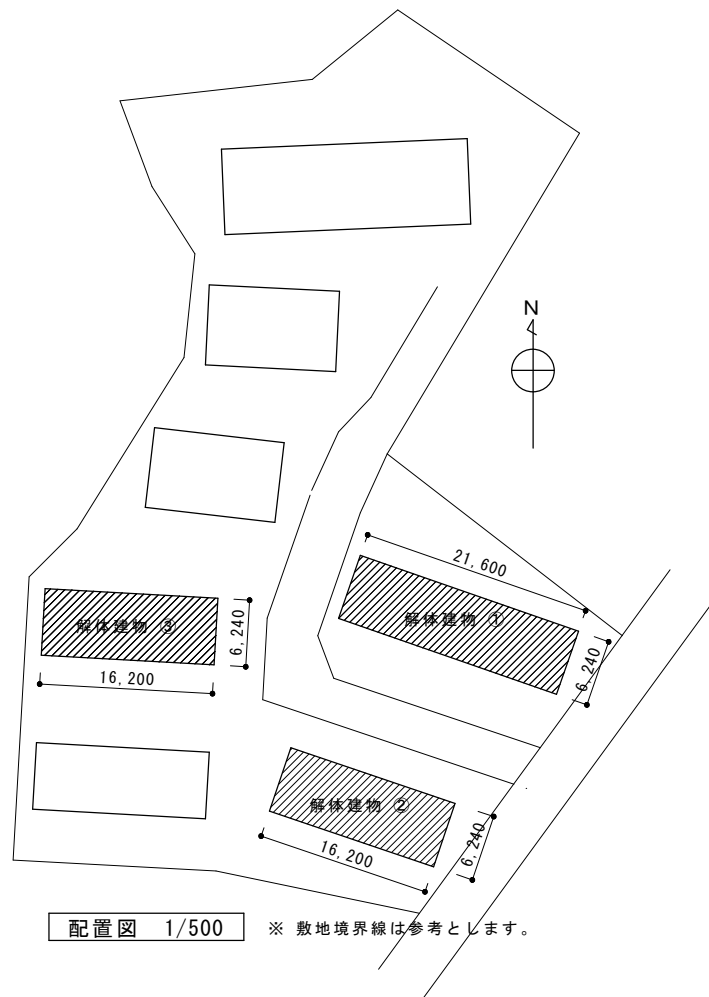
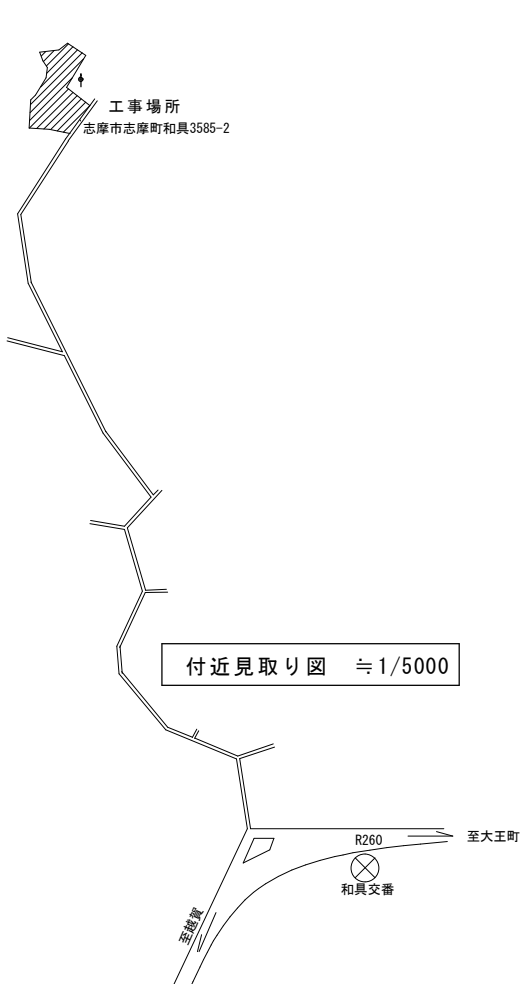
※ 敷地境界線及び敷地内通路等の状況を調査し、住民の生活の支障にならぬよう配慮する。

※ 必要に応じ、A型バリケード等安全に配慮する。

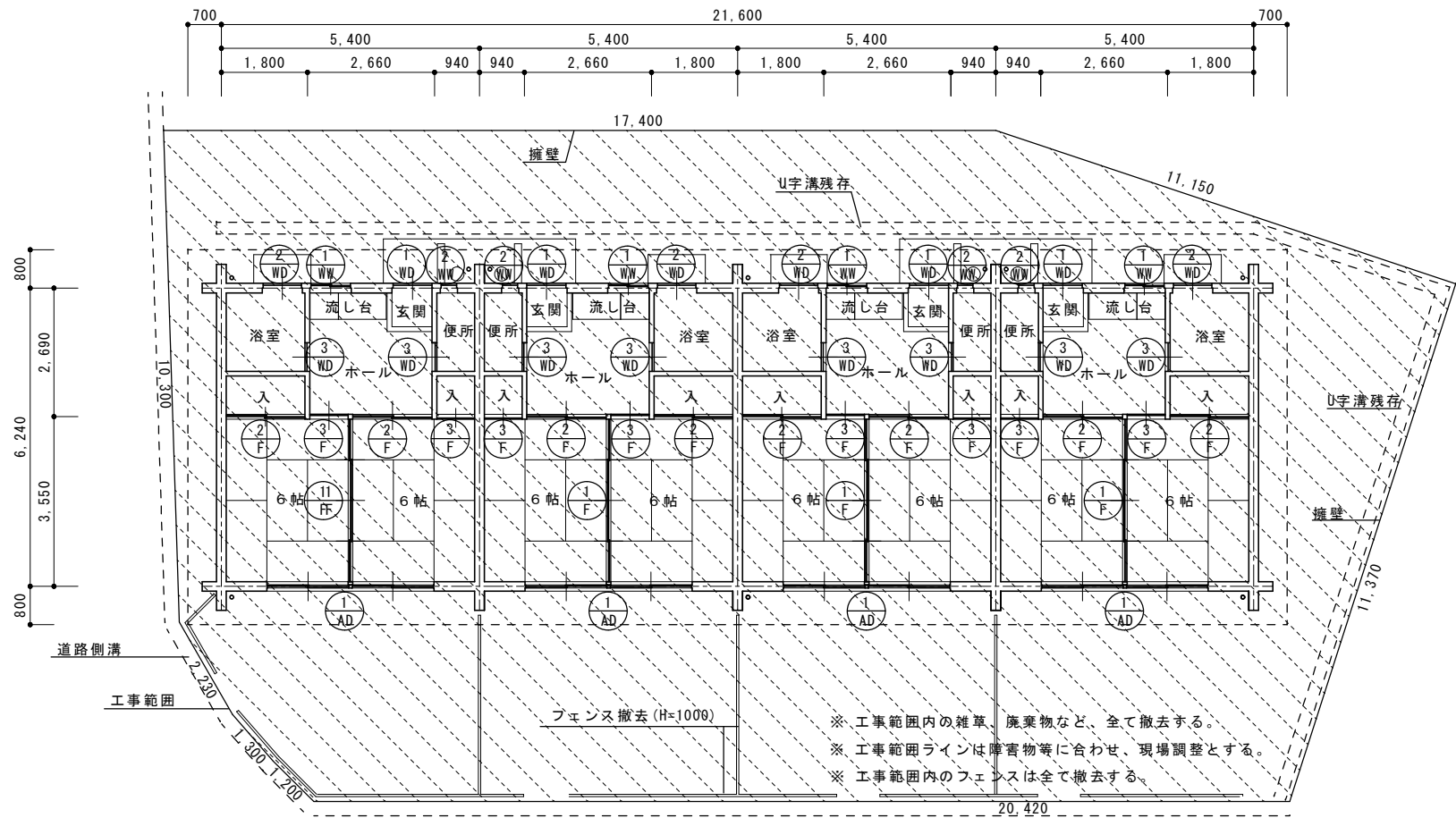
参考図面

遠平住宅

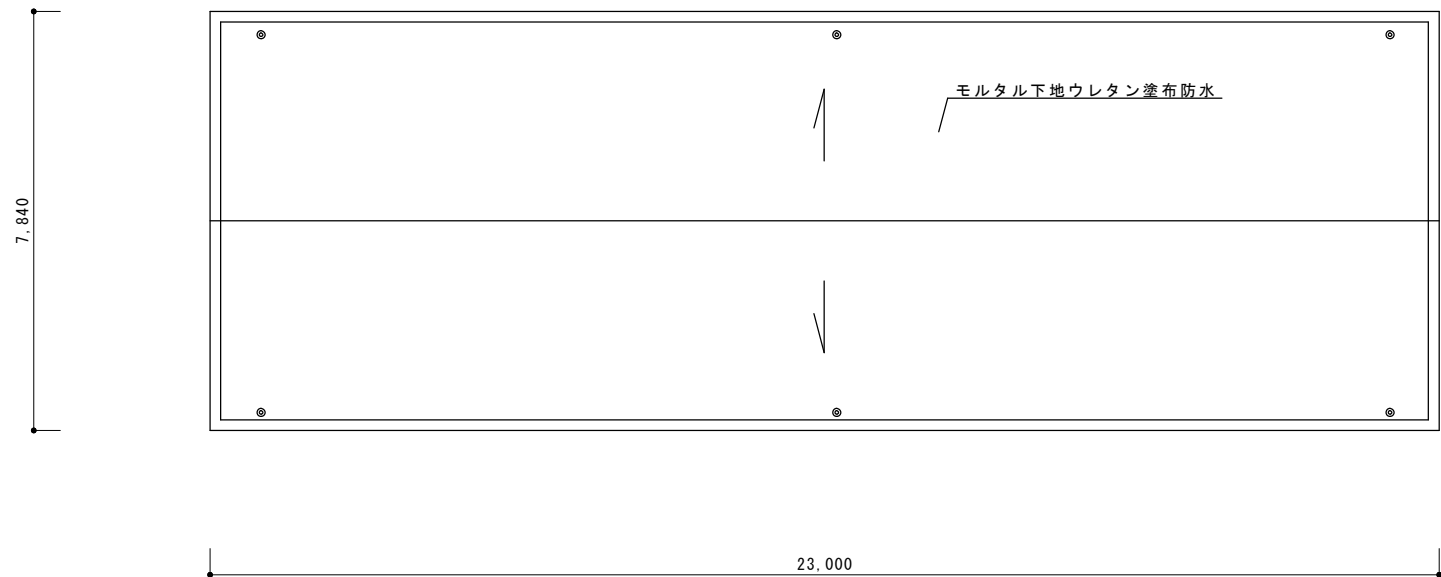
		松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町鶴方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務	日付	A-08
				図面名称	仮設計画面図	縮尺 1/100	



面積計算表					
解体建物①	5.40×6.24×4戸	=	134.78 m ²	組積造平屋建て	昭和45年建築
解体建物②	5.40×6.24×3戸	=	101.09 m ²	組積造平屋建て	昭和45年建築
解体建物③	5.40×6.24×3戸	=	101.09 m ²	組積造平屋建て	昭和47年建築
合 計			336.96 m ²		

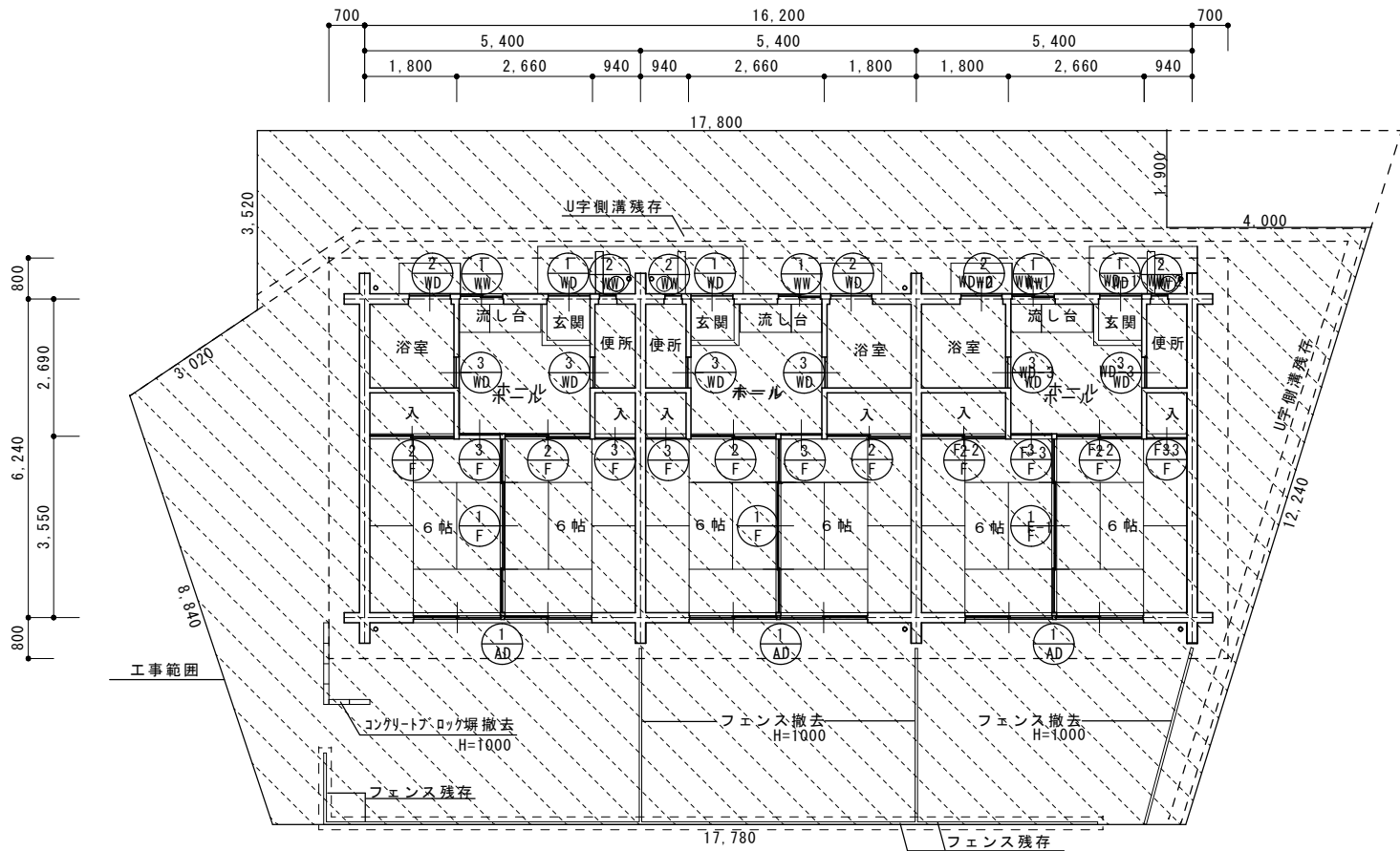


解体建物①平面図 1/100



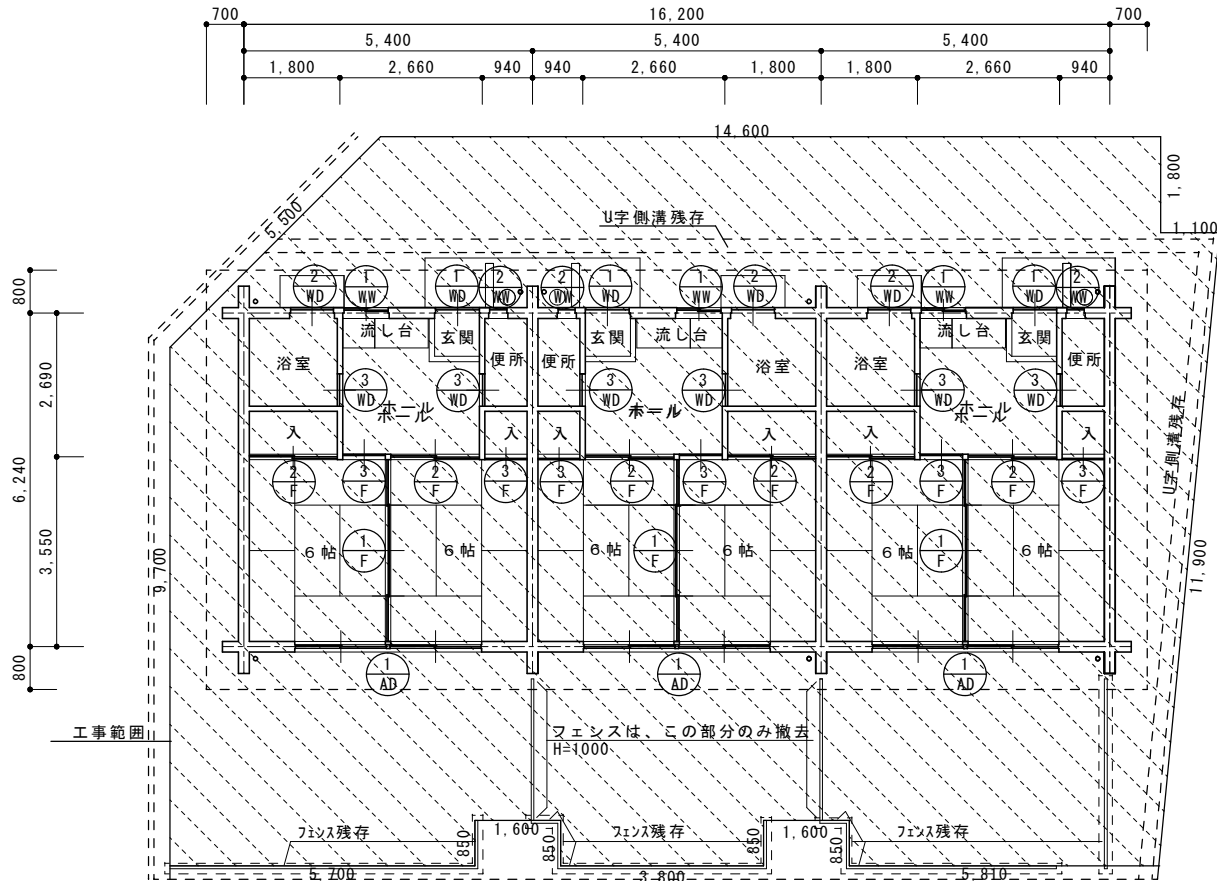
解体建物①屋根伏図 1/100

建具リスト						
記 号	形 状		箇所数			
			取壊建物			
① AD	引違い2連窓	3470×1750	① 4	② 3	③ 3	
① WD	ランマ付片開きドア	820×2100	① 4	② 3	③ 3	
② WD	片開きドア	800×2100	① 4	② 3	③ 3	
③ WD	片開きドア	650×1750	① 8	② 6	③ 6	
① WW	引違い窓	825×750	① 4	② 3	③ 3	
② WW	内倒し窓	320×430	① 4	② 3	③ 3	
① F	4本引き襖	3530×1750	① 4	② 3	③ 3	
② F	引違い襖	1650×1750	① 8	② 6	③ 6	
③ F	片開き襖	800×1750	① 8	② 6	③ 6	

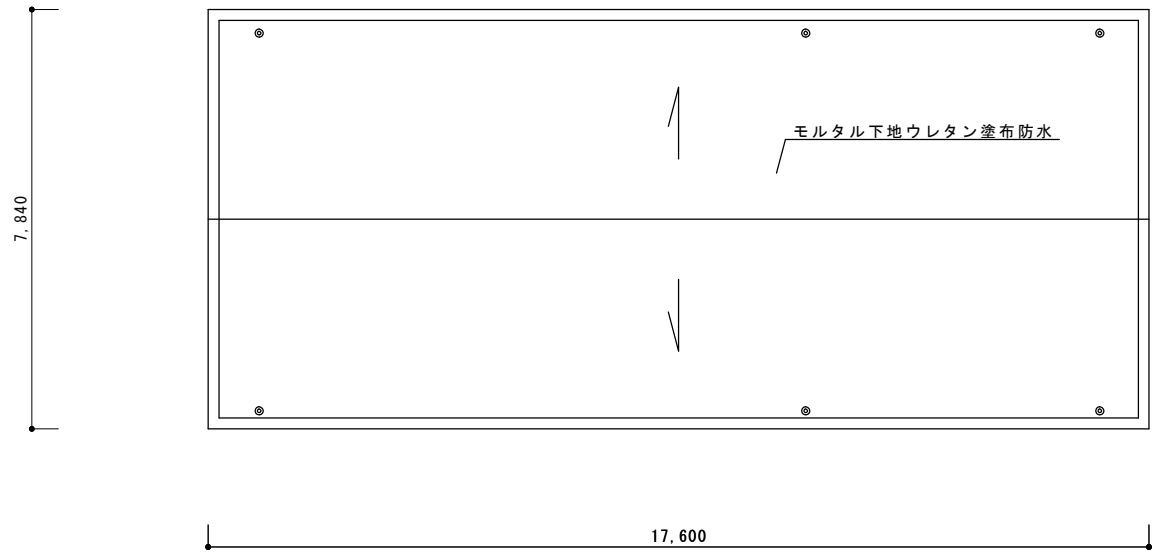


解体建物②平面図 1/100

※ 工事範囲内の雑草、廃棄物など、全て撤去する。
※ 工事範囲ラインは障害物等に合わせ、現場調整とする。

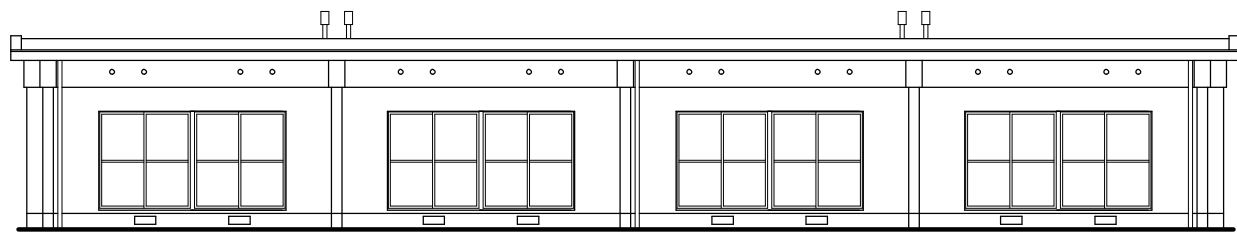


解体建物③平面図 1/100



解体建物②、③屋根伏図 1/100

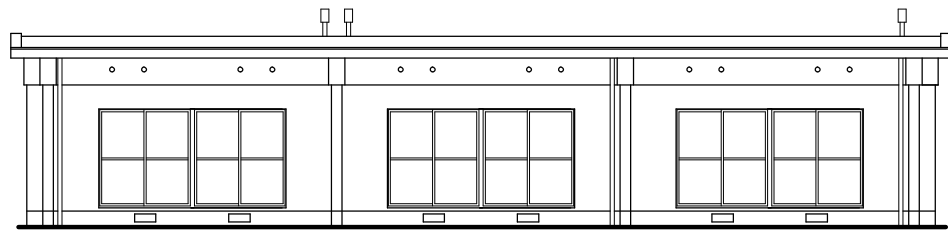
建具リスト						
記 号	形 状		箇 所 数			
			①	②	③	
<div><div>1</div><div>AD</div></div>	引違い2連窓	3470×1750	4	3	3	
<div><div>1</div><div>WD</div></div>	ランマ付片開きドア	820×2100	4	3	3	
<div><div>2</div><div>WD</div></div>	片開きドア	800×2100	4	3	3	
<div><div>3</div><div>WD</div></div>	片開きドア	650×1750	8	6	6	
<div><div>1</div><div>WW</div></div>	引違い窓	825×750	4	3	3	
<div><div>2</div><div>WW</div></div>	内倒し窓	320×430	4	3	3	
<div><div>1</div><div>F</div></div>	4本引き襖	3530×1750	4	3	3	
<div><div>2</div><div>F</div></div>	引違い襖	1650×1750	8	6	6	
<div><div>3</div><div>F</div></div>	片開き襖	800×1750	8	6	6	



解体建物①南立面図 1/100



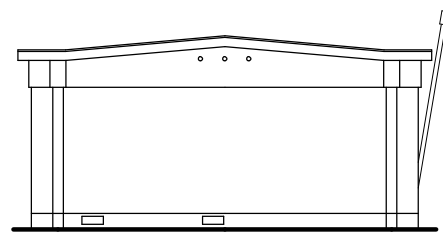
解体建物①北立面図 1/100



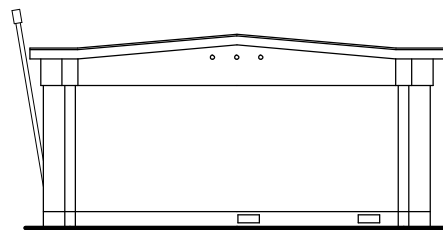
解体建物②、③南立面図 1/100



解体建物②、③北立面図 1/100



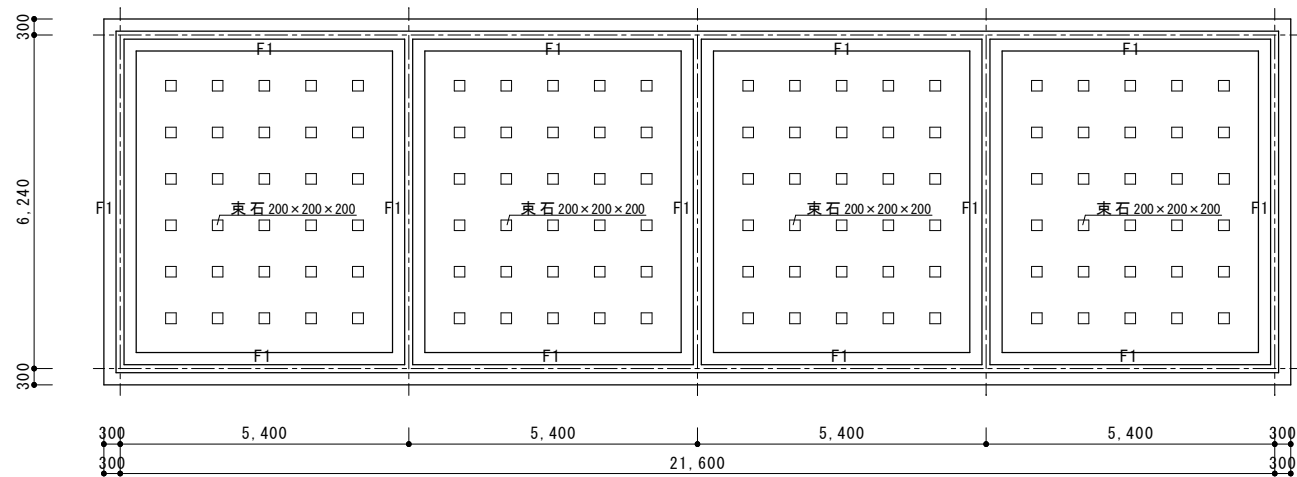
解体建物①、②、③東立面図 1/100



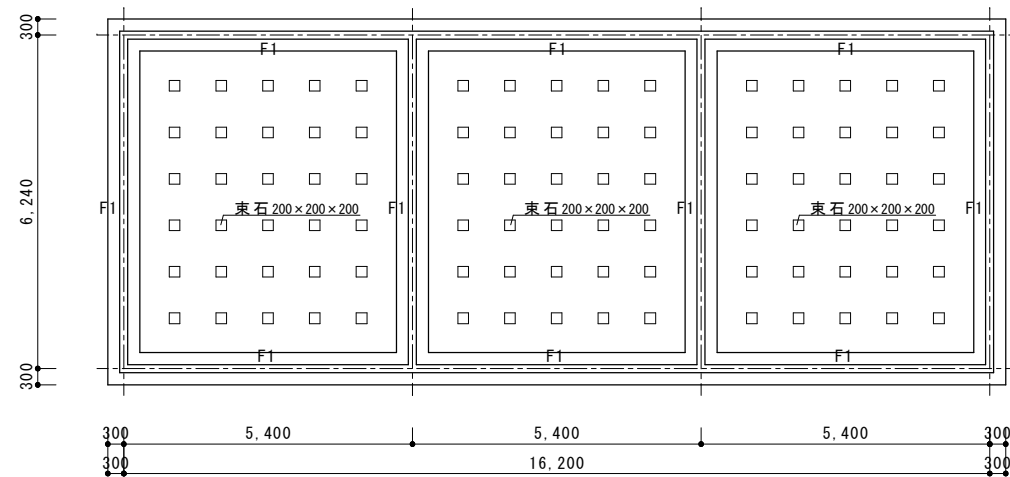
解体建物①、②、③西立面図 1/100

内 部 仕 上 表						
室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	備 考
玄 関	モルタル塗り	木巾木 H=150		漆喰塗り	石膏ボード張り 石綿含有	框 H=150 下足入れ
ホ ー ル	フローリング張り 木床組み	木巾木		漆喰塗り	石膏ボード張り 石綿含有	コンロ台 流し台 吊り棚 物置
和 室	畳敷き 木床組み	畳寄せ		漆喰塗り	杉桎合板張り	押入れ
便 所	モルタル塗り		モルタル塗り H=1200	漆喰塗り	石膏ボード張り	

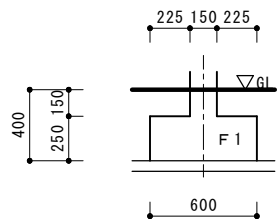
外 部 仕 上 表	
部 位	仕 上
屋 根	モルタル下地＋塗布防水
笠 木	モルタル塗り
軒 先	モルタル塗り
軒 裏	モルタル塗り リシン吹付け
外 壁	モルタル塗り リシン吹付け
外巾木	モルタル塗り
ポ ー チ ・ 階 段	モルタル塗り
樋 ・ 臭 突	塩ビパイプ φ75



解体建物①基礎伏図 1/100

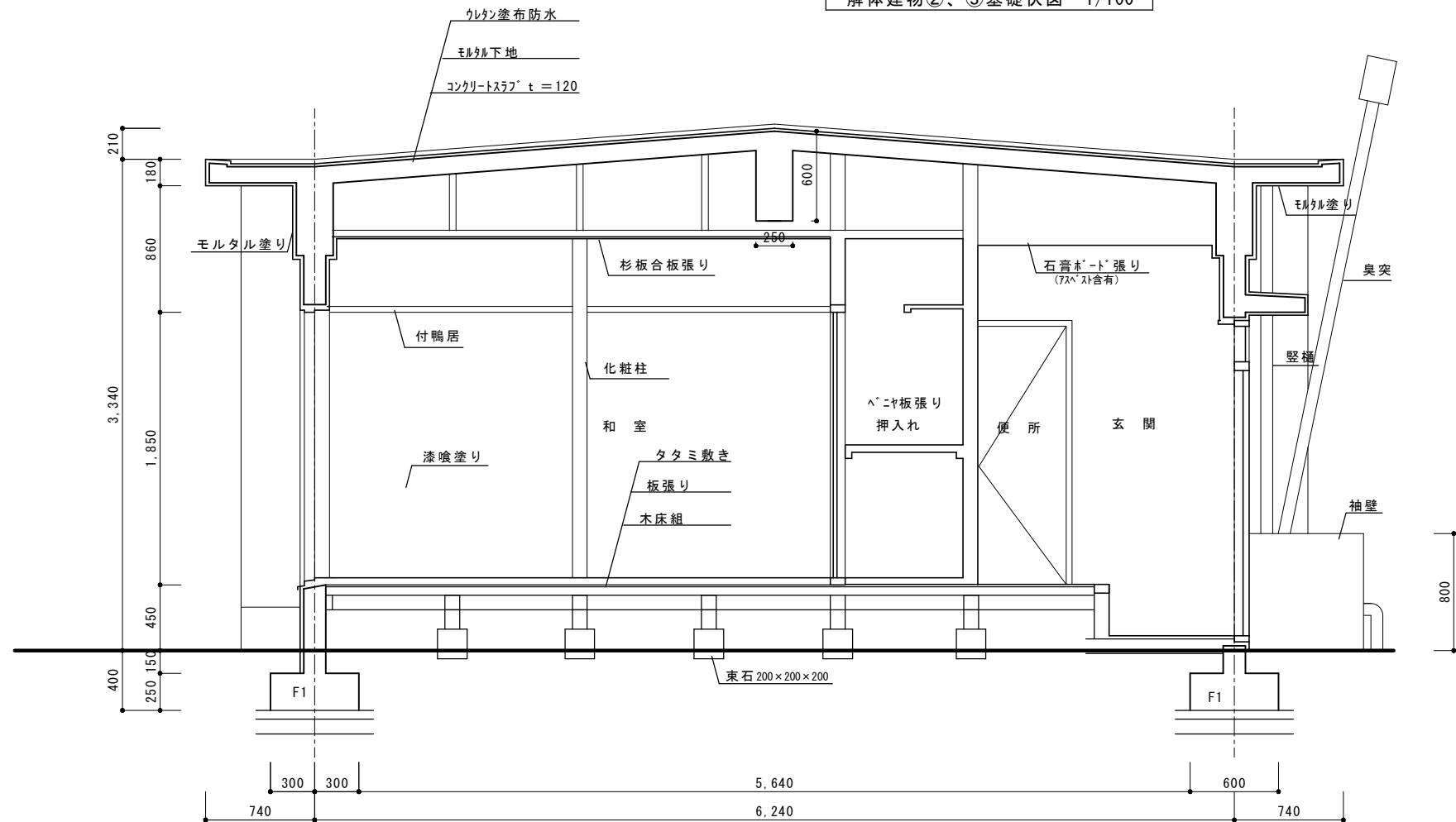


解体建物②、③基礎伏図 1/100



基礎断面図 1/30

- 本図面は、参考図面とする
- 解体時、現場にて基礎を採寸の上、基礎伏図、土間伏図、基礎詳細図 作成する。
- 基礎コンクリート解体数量の変更は、監督職員と協議の上、行う。



断面詳細図 1/30

参考図面

於石住宅

松森建築設計事務所
三重県志摩市阿児町鵜方3368-5

一級建築士
設備設計一級建築士
松森 正晴

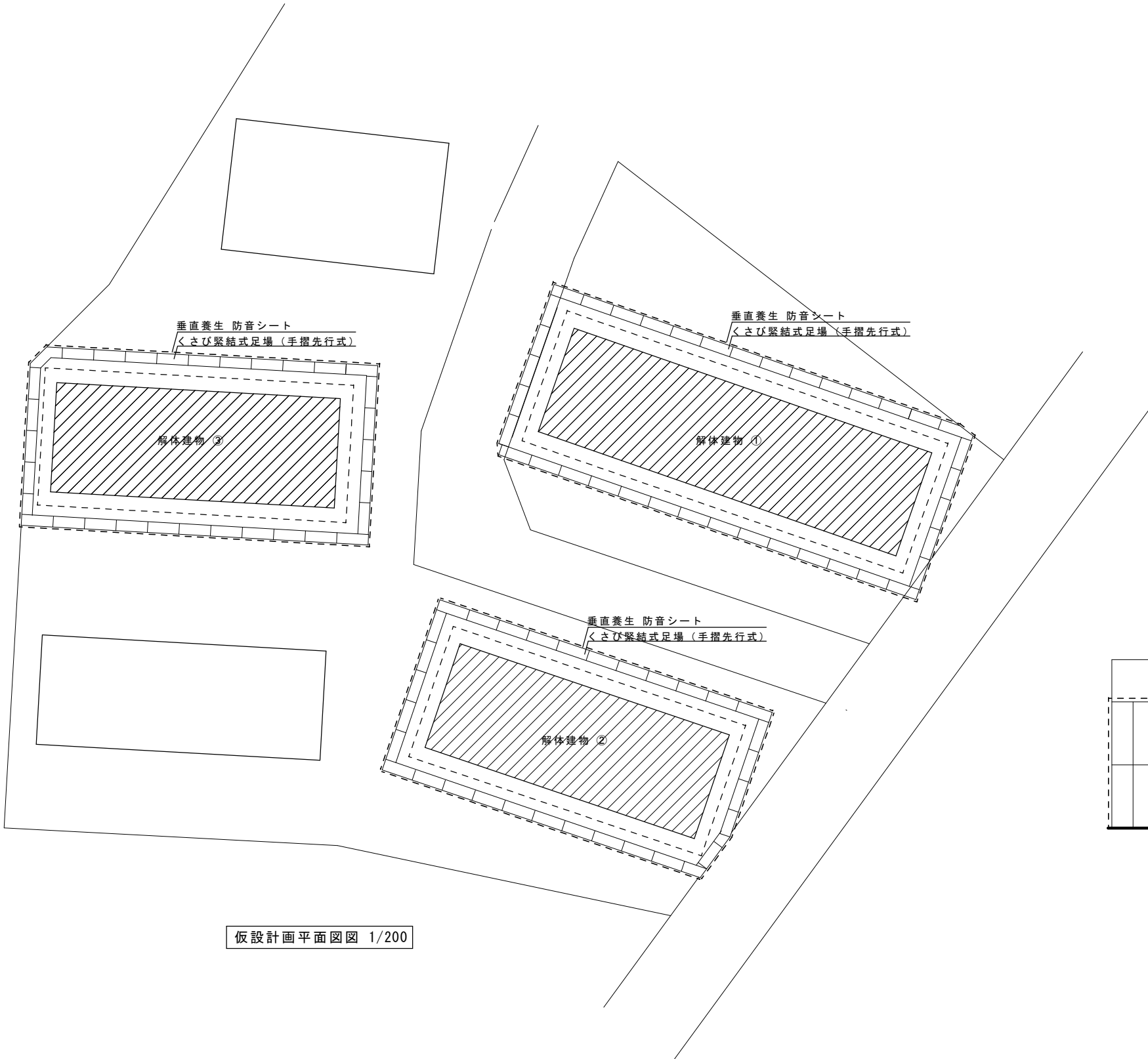
工事名称
図面名称

市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務
基礎伏図 断面詳細図

日付
縮尺

1/100
1/30

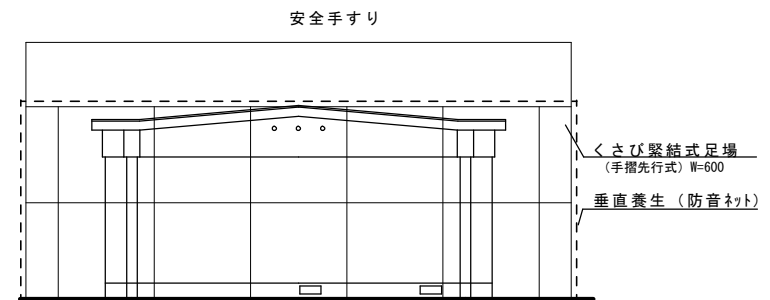
A-14



仮設計画平面図図 1/200

仮設計画

- 足場：くさび緊結式足場（手摺先行式）W=600を基本とする。
- 垂直養生：防音シート張り
- ※ 敷地境界線及び敷地内通路等の状況を調査し、住民の生活の支障にならぬよう配慮する。
- ※ 必要に応じ、A型バリケード等安全に配慮する。

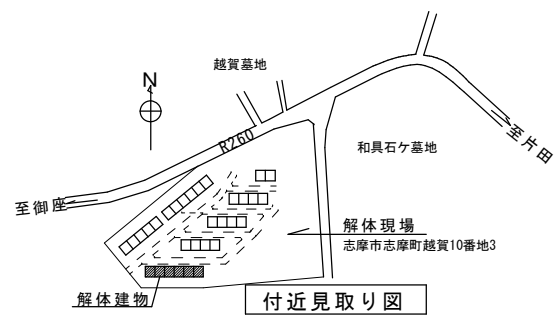


仮設計画立面図図 1/100

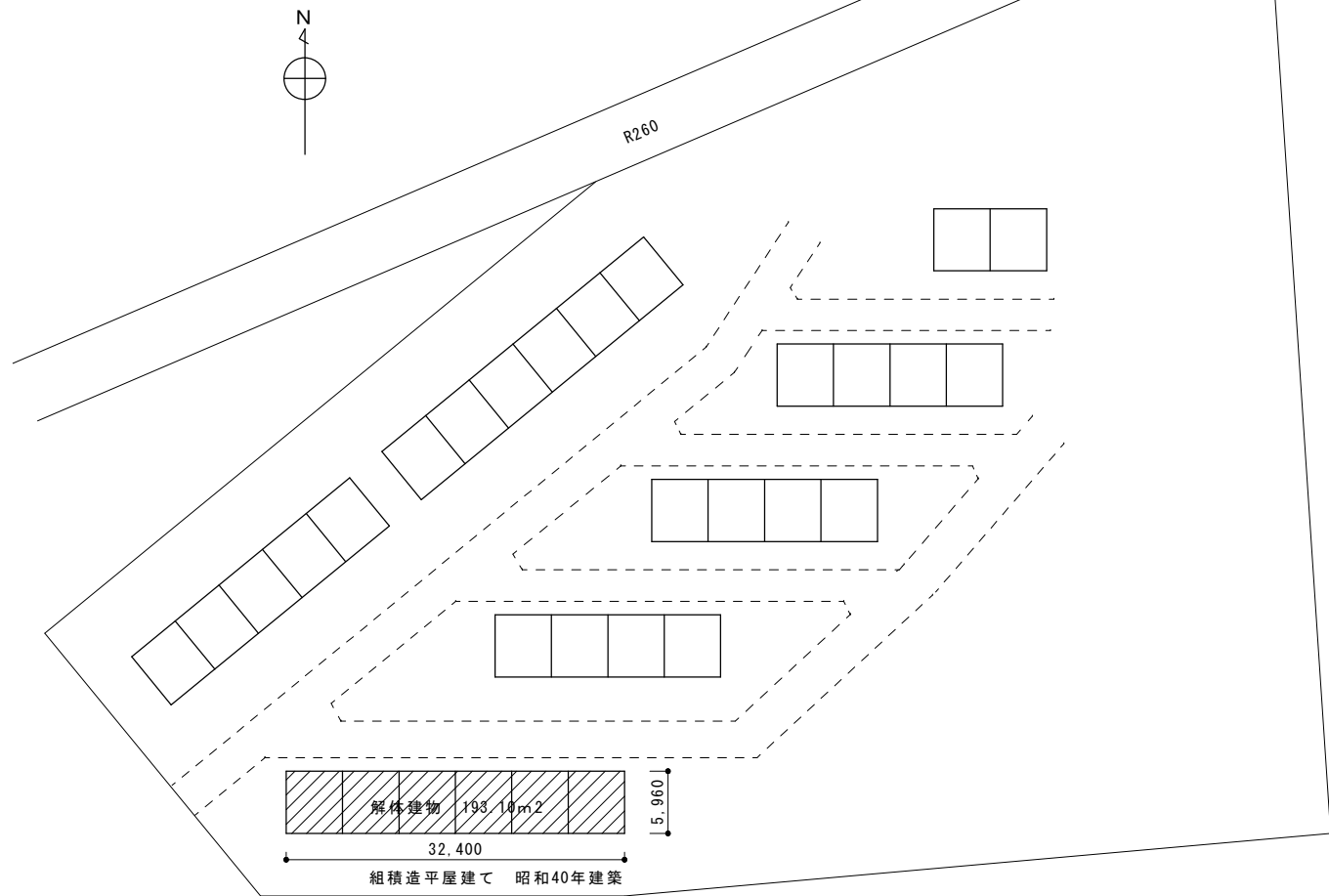
参考図面

於石住宅

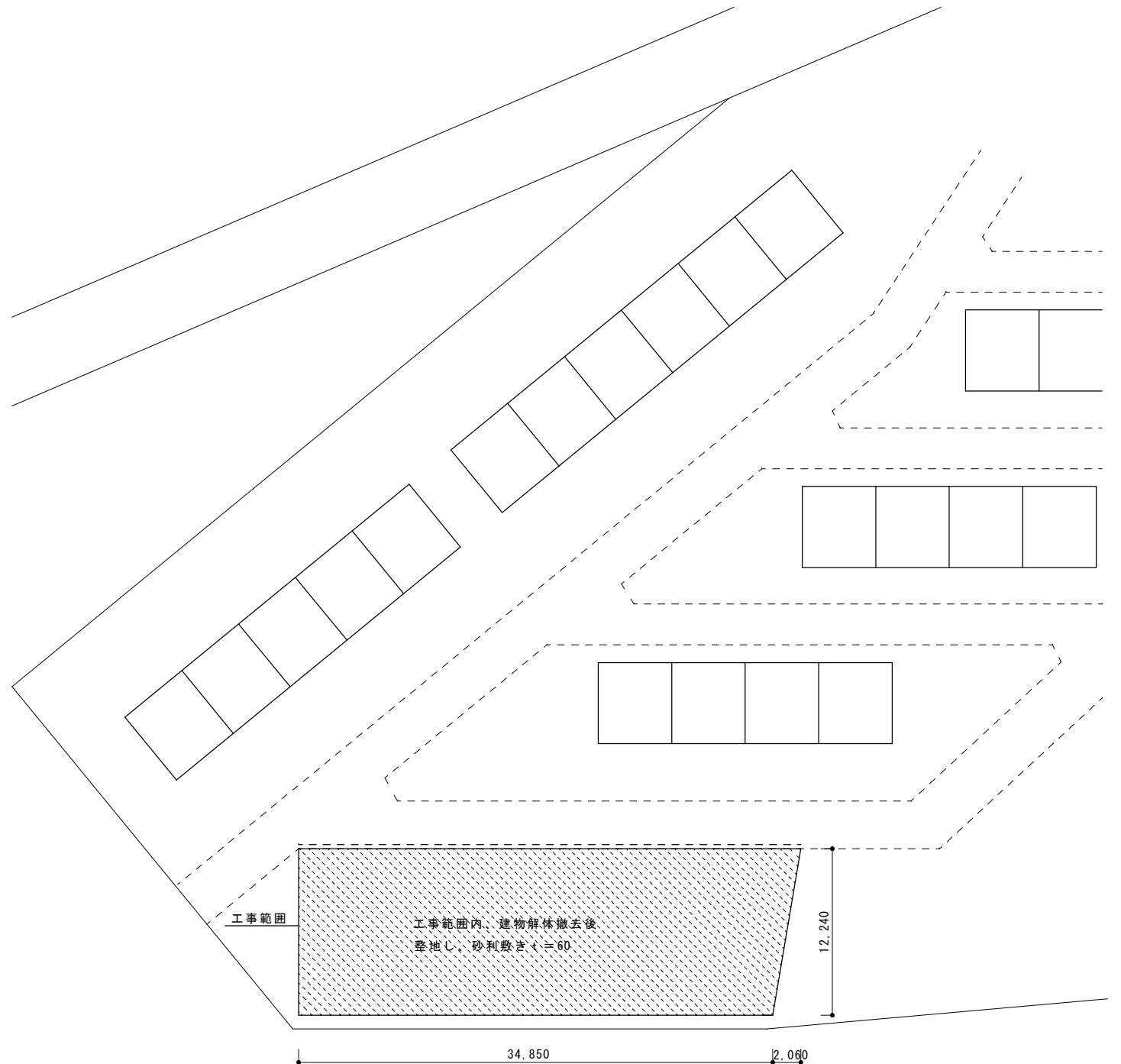
		松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町編方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務	日付	A-15
				図面名称	仮設計画面図	縮尺 1/100 1/200	



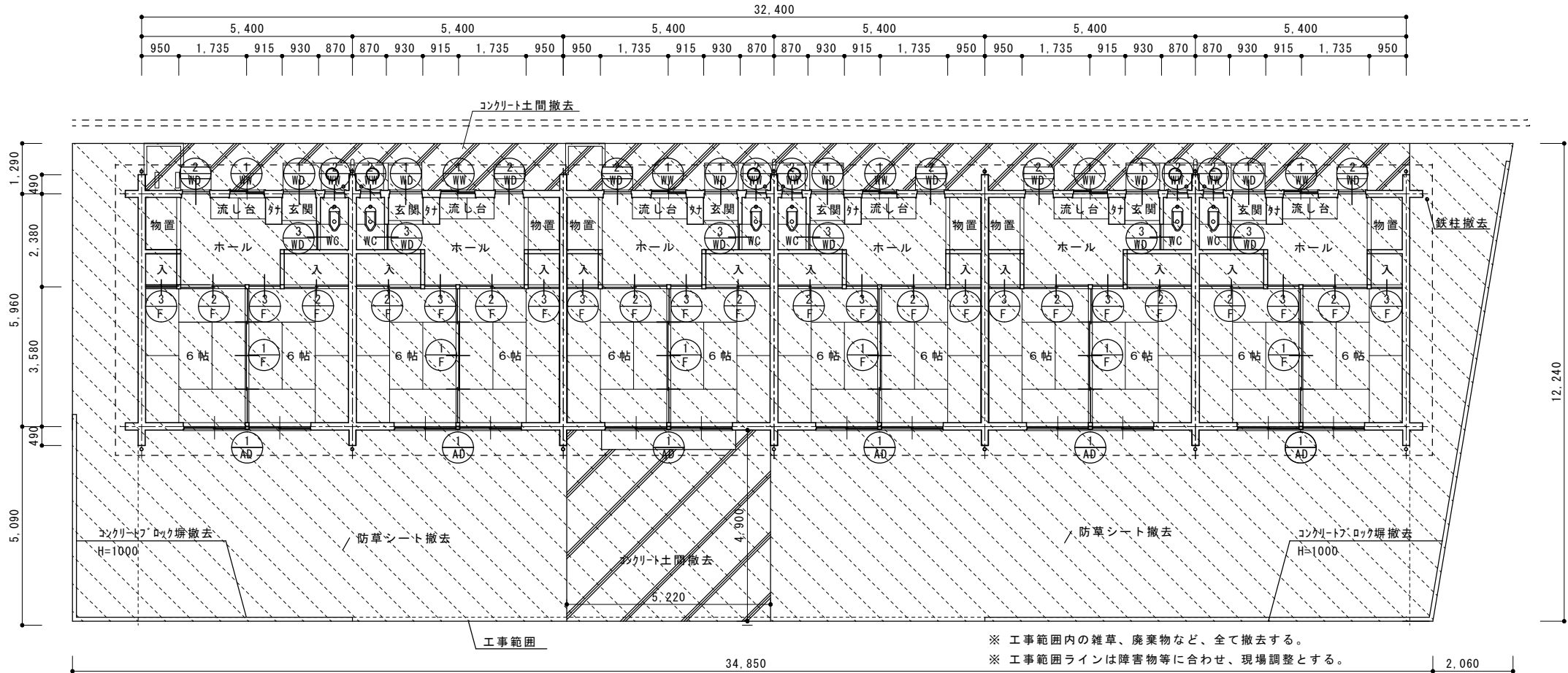
付近見取り図



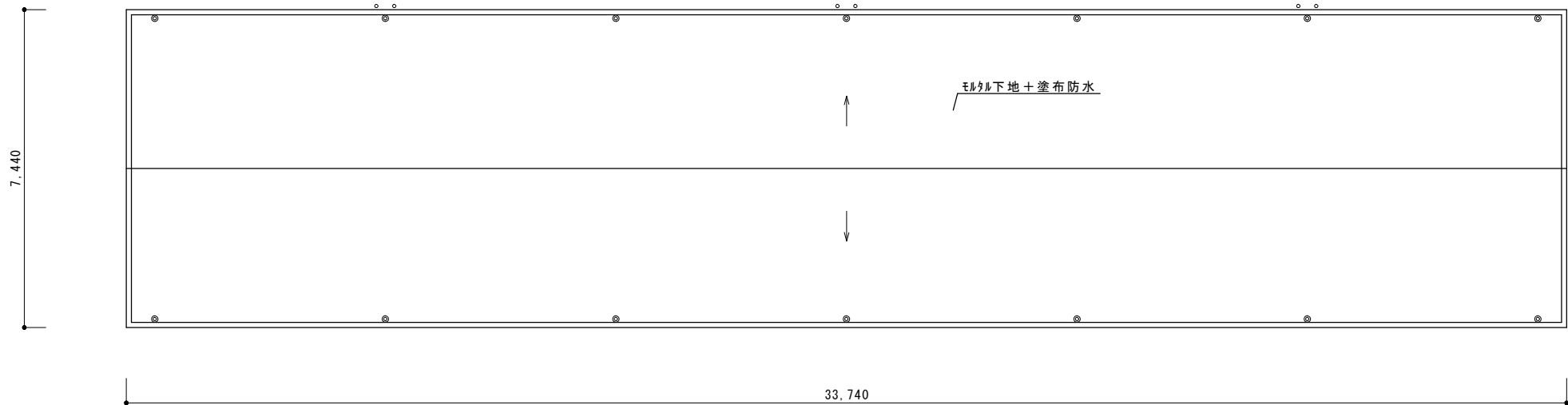
配置図 1/500 ※ 敷地境界線は参考とします。



工事完了後平面図 1/300

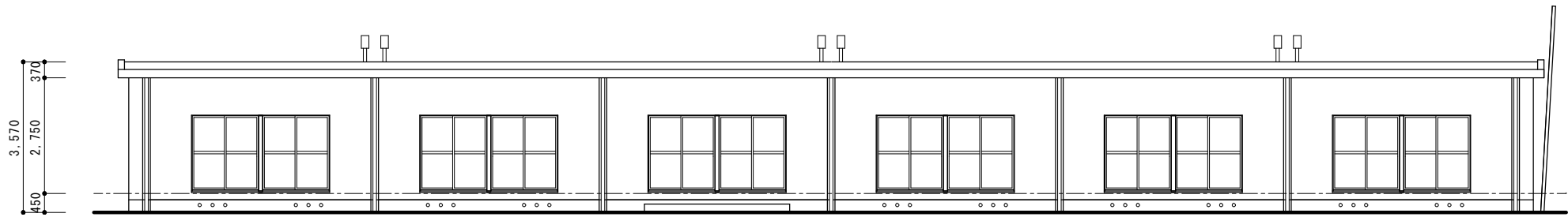


1 階平面図 1/100

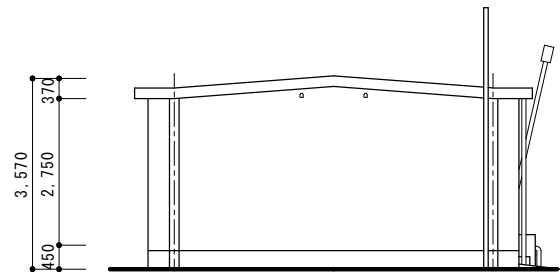


屋根伏図 1/100

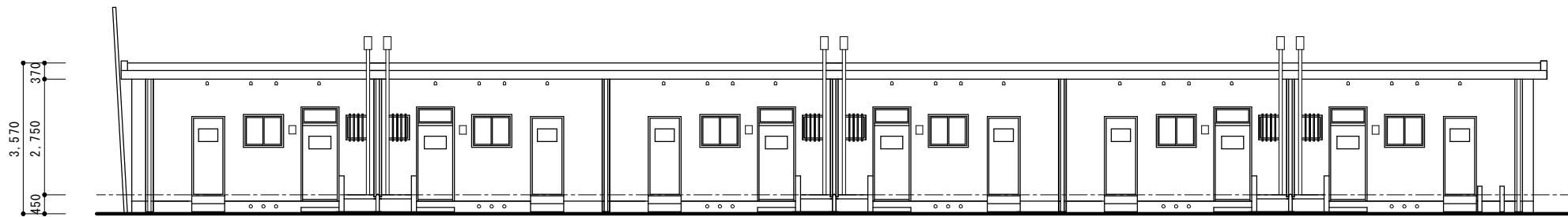
建 具 表			
記 号	形 状	寸 法	箇 所 数
① AD	引違い2連窓	3240×1750	6
① WD	ランマ付片開きドア	820×2150	6
② WD	片開きドア	700×1800	6
③ WD	片開きドア	650×1750	6
① WW	引違い窓	870×700	6
② WW	引違い窓	500×500	6
① F	4本引き襖	3530×1750	6
② F	引違い襖	1650×1750	12
③ F	片開き襖	800×1750	12



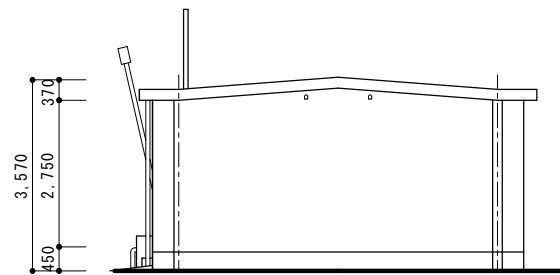
南立面図 1/100



東立面図 1/100



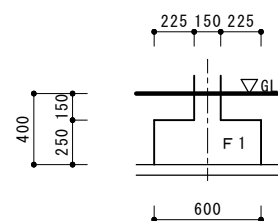
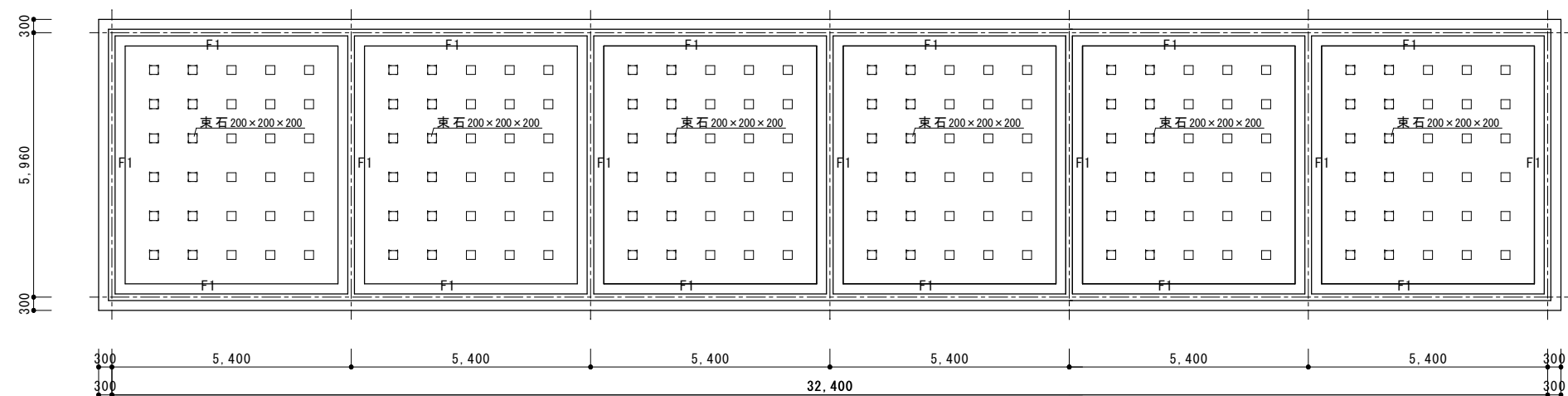
北立面図 1/100



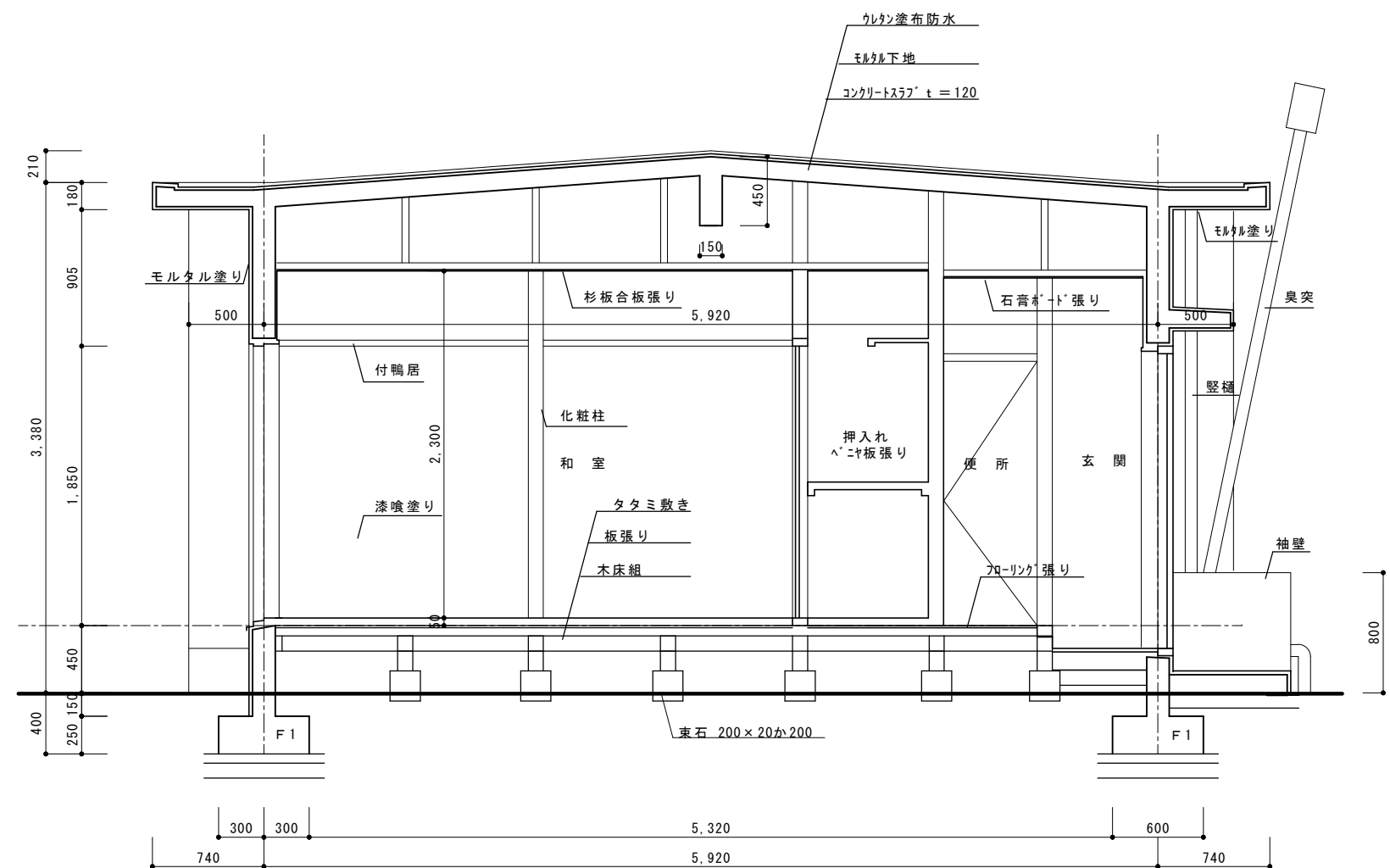
西立面図 1/100

内 部 仕 上 表						
室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	備 考
玄 関	モルタル塗り	木巾木 H=150		漆喰塗り	石膏ボード張り	框 H=150 下足入れ
ホ ール	フローリング張り 木床組み	木巾木		漆喰塗り	石膏ボード張り	コンロ台 流し台 吊り棚 物置
和 室	畳敷き 木床組み	畳寄せ		漆喰塗り	杉桎合板張り	押入れ
便 所	モルタル塗り		モルタル塗り H=1200	漆喰塗り	石膏ボード張り	

外 部 仕 上 表	
部 位	仕 上
屋 根	モルタル下地＋塗布防水
笠 木	モルタル塗り
軒 先	モルタル塗り
軒 裏	モルタル塗り リシン吹付け
外 壁	モルタル塗り リシン吹付け
外巾木	モルタル塗り
ポーチ・階段	モルタル塗り
樋・臭突	塩ビパイプ φ75



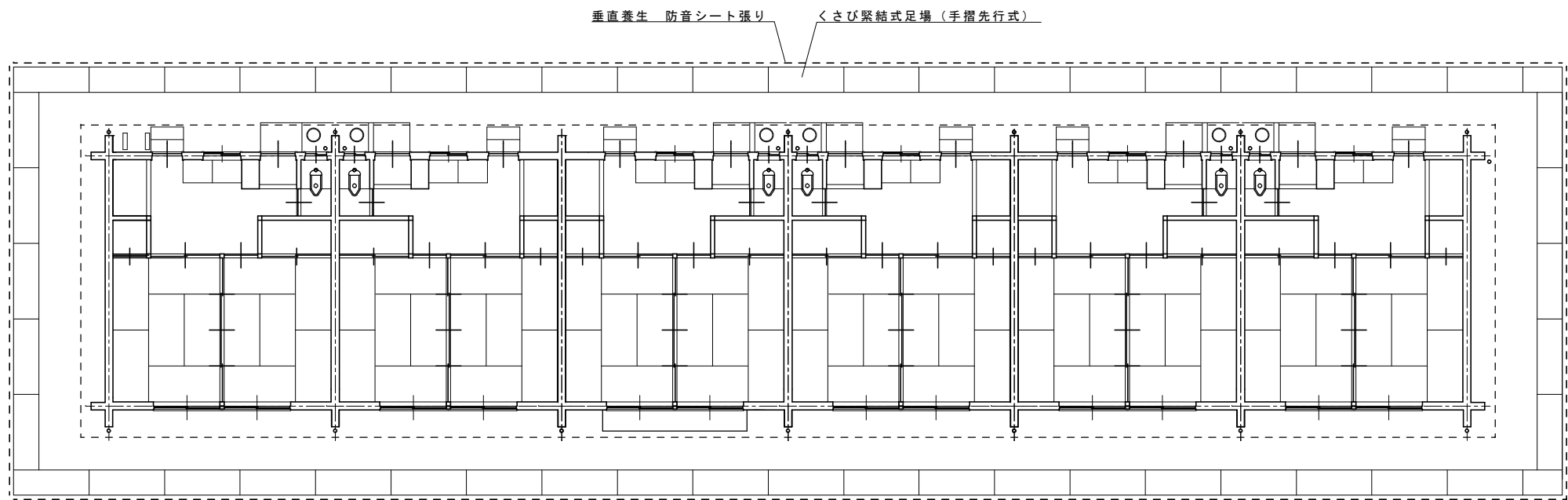
- 建物資料紛失のため、本図面は、参考図面とする
- 解体時、現場にて基礎を採寸の上、基礎伏図、土間伏図、基礎詳細図 作成する。
- 基礎コンクリート解体数量の変更は、監督職員と協議の上、行う。



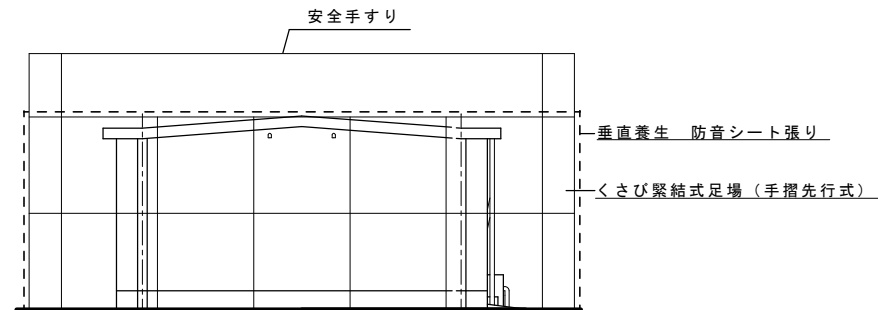
参考図面

高岡住宅

	松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町端方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務	日付	A-19
		図面名称	基礎伏図 断面詳細図	縮尺	$\frac{1}{100}$ $\frac{1}{30}$	



仮設計画平面図 1/100



仮設計画立面図 1/100

仮設計画

足場：くさび緊結式足場（手摺先行式）W=600を基本とする。

垂直養生：防音シート張り

※ 敷地境界線及び敷地内通路等の状況を調査し、住民の生活の支障にならぬよう配慮する。

※ 必要に応じ、A型バリケード等安全に配慮する。

参考図面

高岡住宅

		松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町鶴方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営遠平住宅他2件解体工事実施設計業務	日付	A-20
				図面名称	仮設計画図	縮尺 1/100	